

解体匠機

METAL STRUCTURE
KAITAI-SHOU-KI

RX-93

v GUNDAM

FIN FUNNEL EQUIPMENT

取扱説明書



解体匠機

METAL STRUCTURE
KAITAI-SHOU-KI

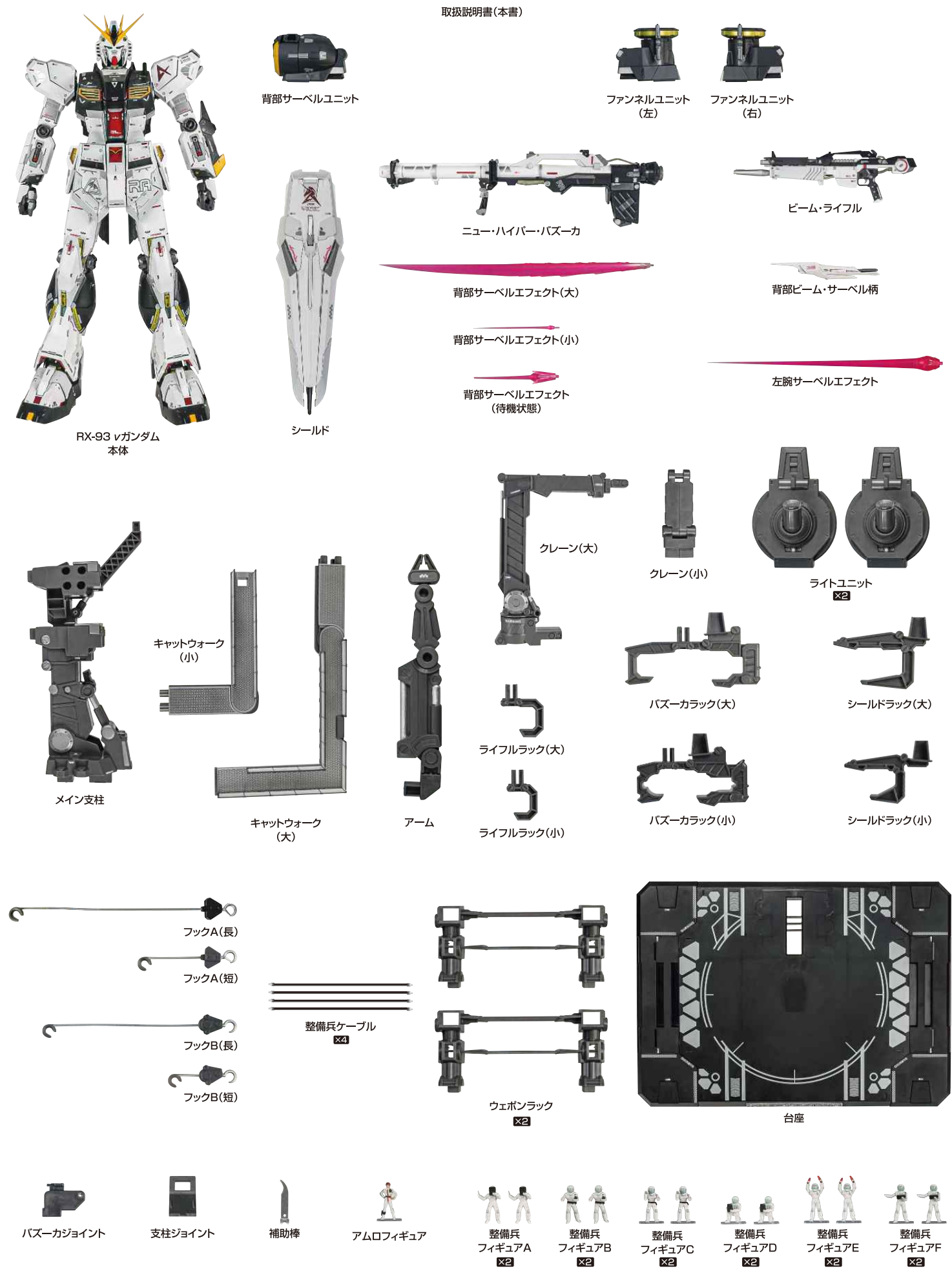
RX-93

v GUNDAM

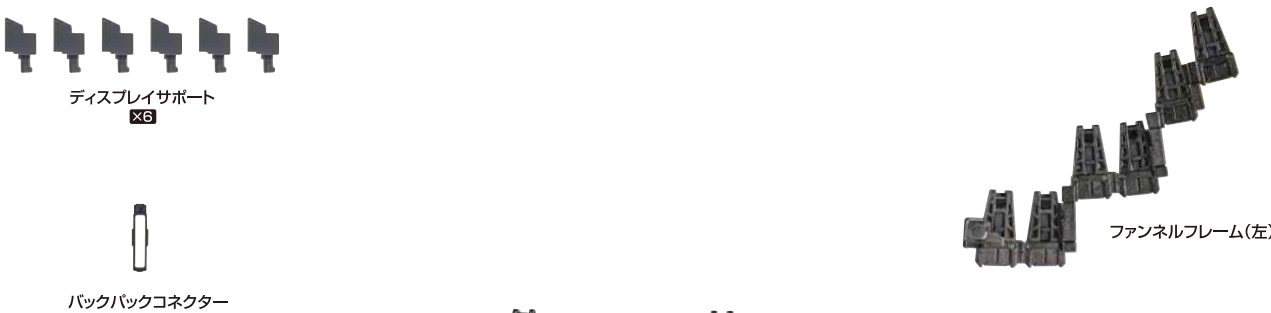
FIN FUNNEL EQUIPMENT



セット内容



(※フィン・ファンネル I～Ⅵのナンバリング位置は、19ページを参照してください。)



※本書の画像には試作品を使用しています。実際の商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

●商品初期不良等の際は、購入時のレシートが必要となりますので
大切に保管してください。レシートの確認ができない場合は、
ご対応をお断りする場合がございます。

《お問い合わせ先》 BANDAI SPIRITSお客様相談センター
ナビダイヤル 0570-078-001
●受付時間 10時～17時(土、日、祝日、夏季・冬季休業日を除く)

△ 注 意 お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。お子様の手の届かないところに保管してください。窒息などの危険があります。
- 尖った部分や鋭い部分、危険な隙間がありますので、取扱や保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。
- 《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください》
- 万一、電池を飲み込んだとき、電池から漏れた液が目に入ったときは、すぐに医師に相談してください。
- 漏れた液が皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。
- 電池は飲み込むと危険です。お子様の手の届かない所に保管してください。
- 乾電池には、二次電池(充電式電池)は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- +- (プラスマイナス) を正しくセットしてください。
- 長期間使用しない場合は電源を切り、電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあり危険です。
- ショートさせたり充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。

《使用上の注意》

- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損する恐れがあります。
- 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 本体や部品を箱に戻す場合は、梱包材に包んでから行ってください。
- ボタン電池はテスト用がセットされています。光が弱くなったら電池を交換してください。
- 本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。

矢印一覧 / Arrow List



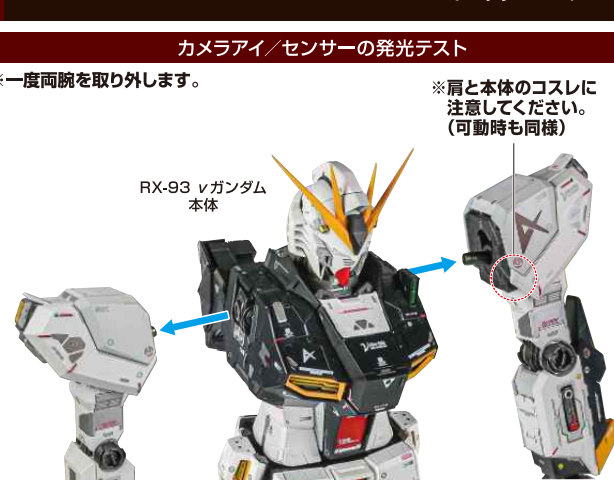
【組み立ての前に】 本商品は重量があり、精密に作られているため、不用意に転倒すると自重で破損するおそれがあります。必ず台座に設置してディスプレイしてください。又、関節を動かす際もバランスに十分注意してください。

本体の組み立て方／ディスプレイ

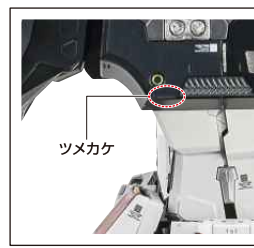
カメラアイ／センサーの発光テスト

※一度両腕を取り外します。

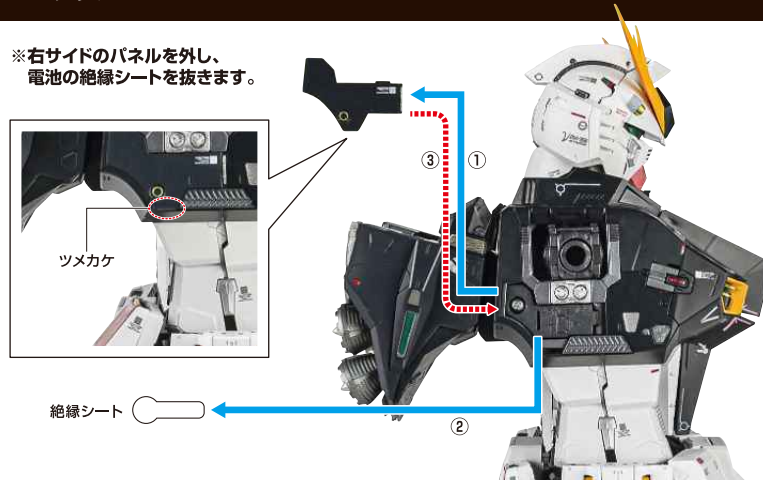
※肩と本体のコスレに注意してください。(可動時も同様)



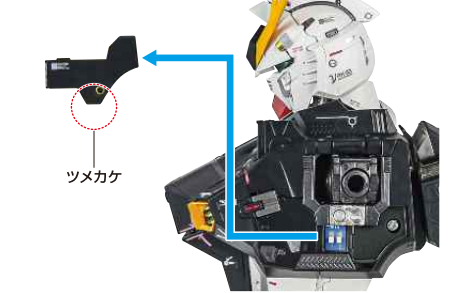
※右サイドのパネルを外し、電池の絶縁シートを抜きます。



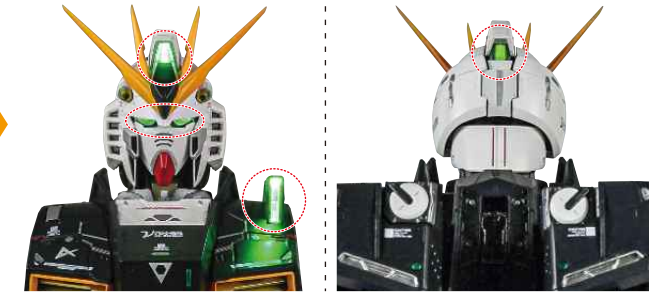
絶縁シート



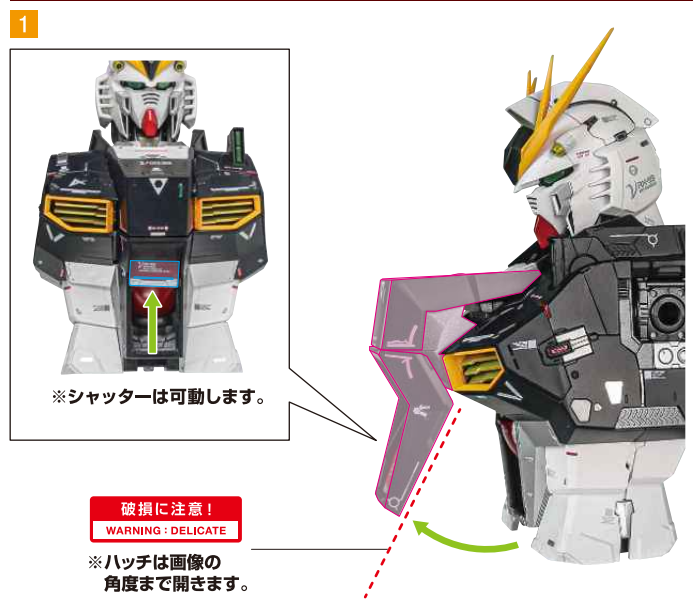
※左サイドのパネルを外し、「1」のスイッチをONにします。



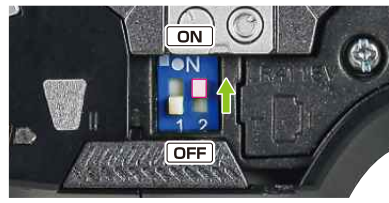
※頭頂部カメラ、両目、胸センサーが光ります。



コクピットの発光テスト



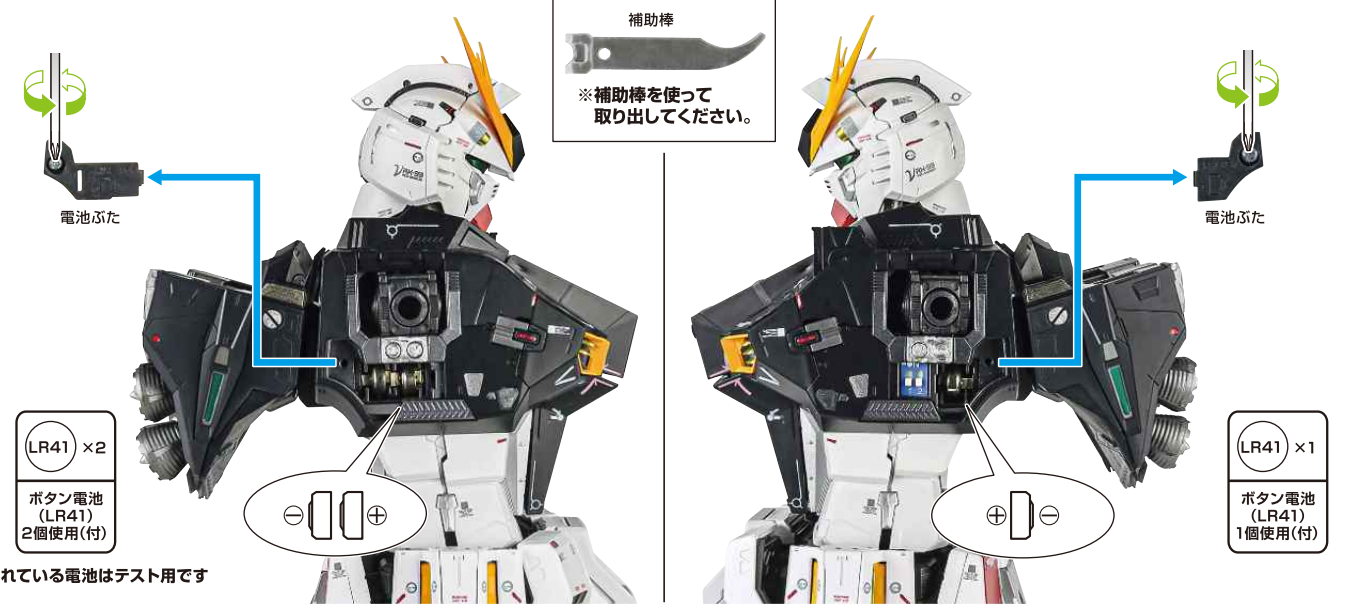
※「2」のスイッチをONにするとコクピットが光ります。



※各発光部の連続点灯時間は約10分です。
※鑑賞時以外はスイッチをOFFにしてください。

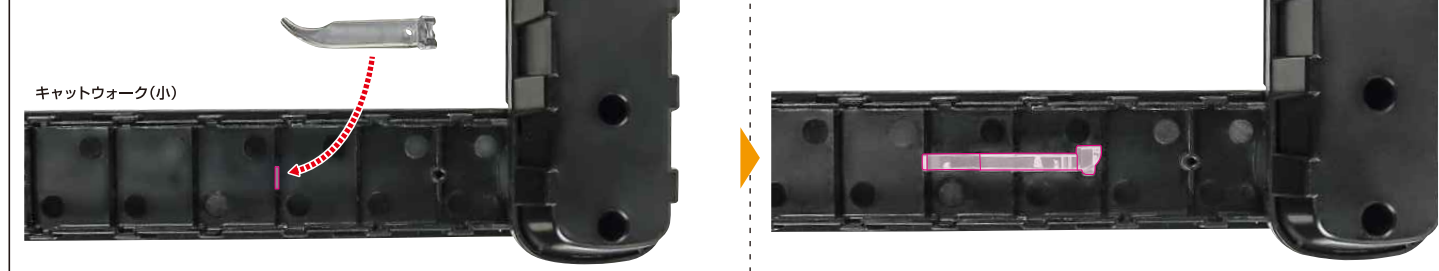
電池を交換する時は...

※光が弱くなったり、光らなくなった場合は、新しい電池に交換してください(3個すべてを交換してください)。電池を交換する際は、スイッチがOFFであることを確認して、電池ぶたのネジを+ドライバーで開けてください。電池の交換後は、電池ぶたをもとのように閉じてください。
※電池の液もれを防ぐため、長期間使用しない時は電池を外してください。



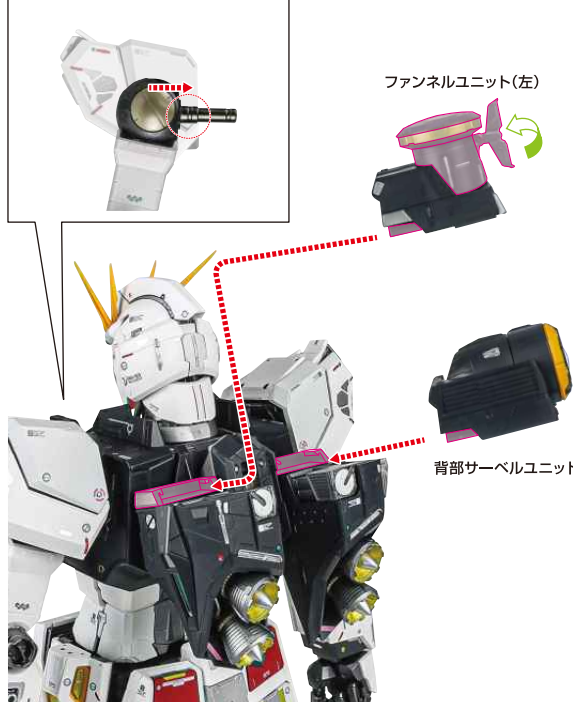
●セットされている電池はテスト用です

※補助棒はキャットウォーク(小)の裏側にしまうことができます。



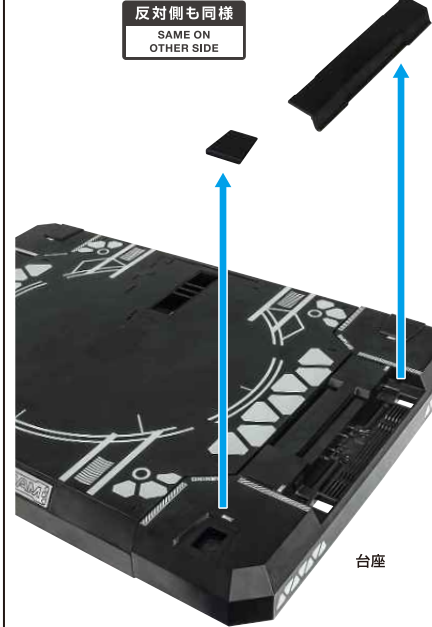
バックパックパーツの取り付け

※両腕を再度取り付けます。
※肩アーマー側の穴に軸をしっかりと差し込みます。

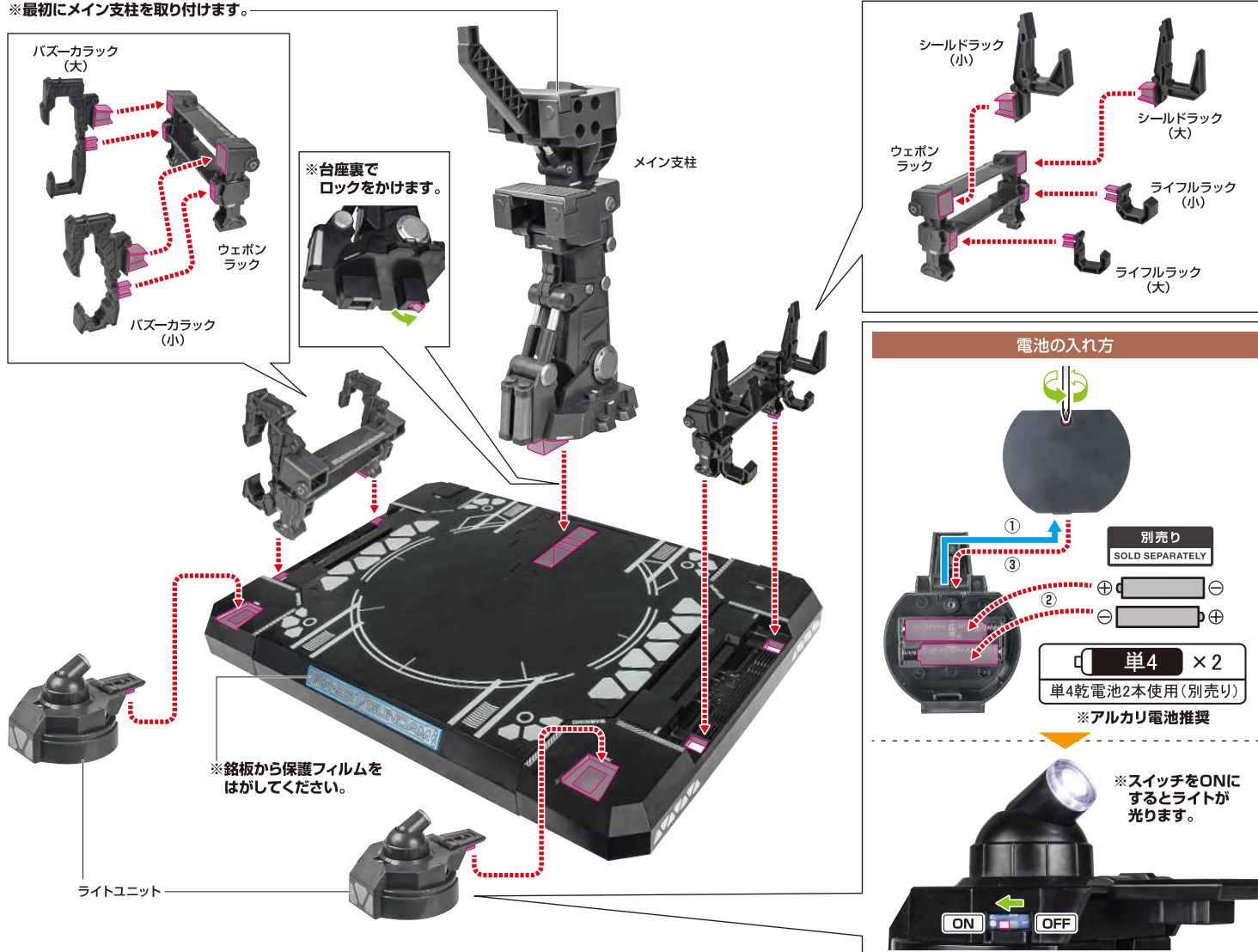


台座の組み立て

反対側も同様
SAME ON
OTHER SIDE



※最初にメイン支柱を取り付けます。

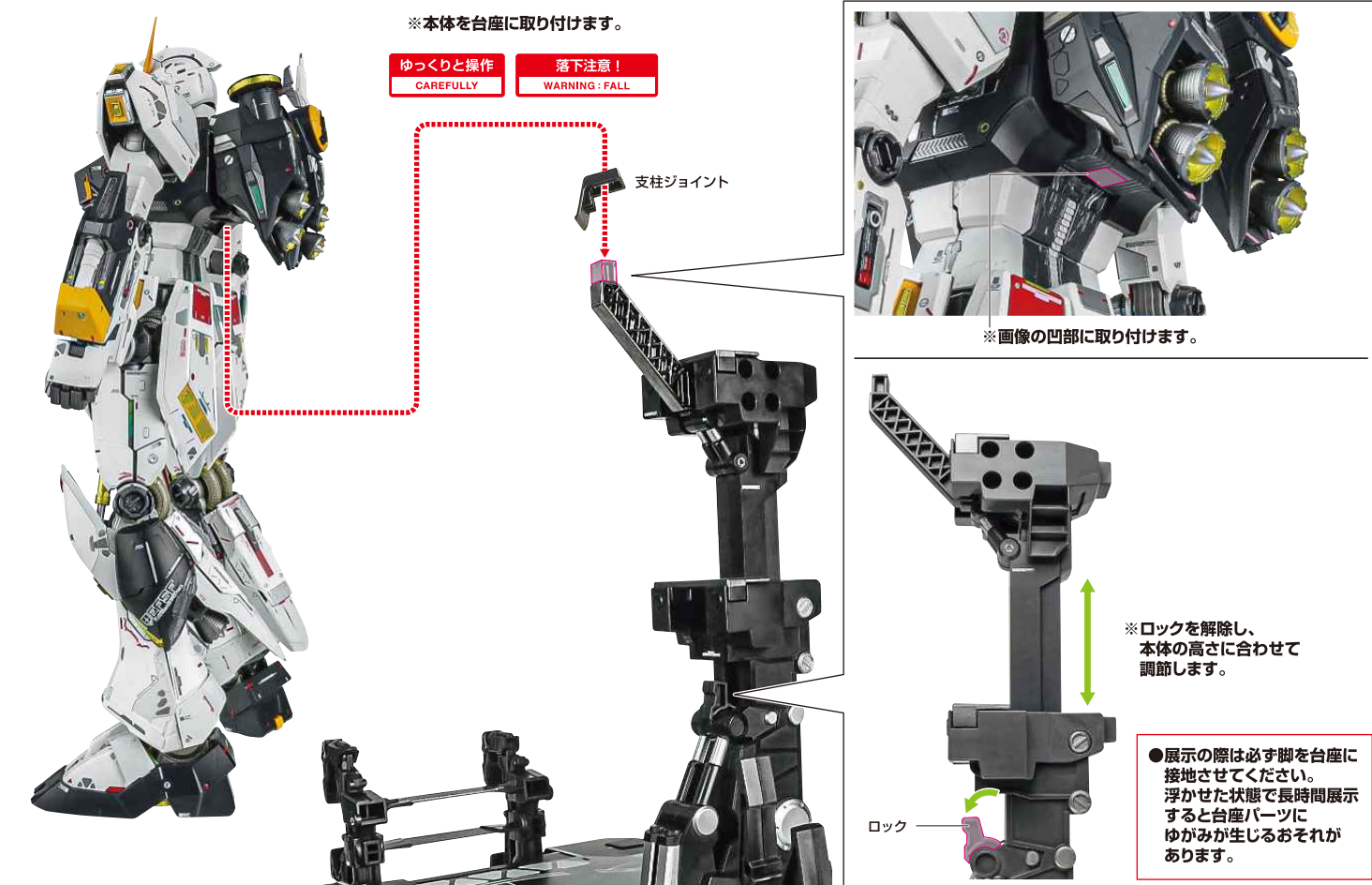
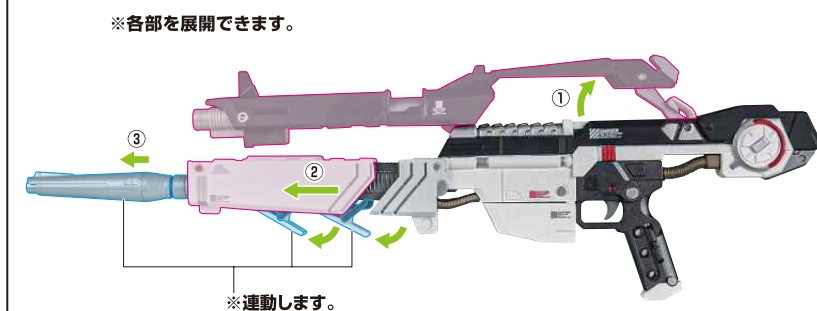


※画像のようになります。



武器の装備

ビーム・ライフル



ニュー・ハイパー・バズーカ

ニュー・ハイパー・バズーカ

※手のひらとグリップにあるジョイントを起こして凸凹をかみ合わせます。



※各ジョイントが外れた時はつけ直してください。

※開閉します。

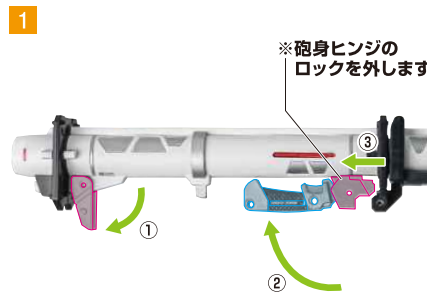


※弾倉を外すことができます。

弾倉



収納形態への変形



※砲身ヒンジのロックを外します。



※凹部に取り付けます。

シールド



※ジョイントを伸ばすことで可動域が拡大します。

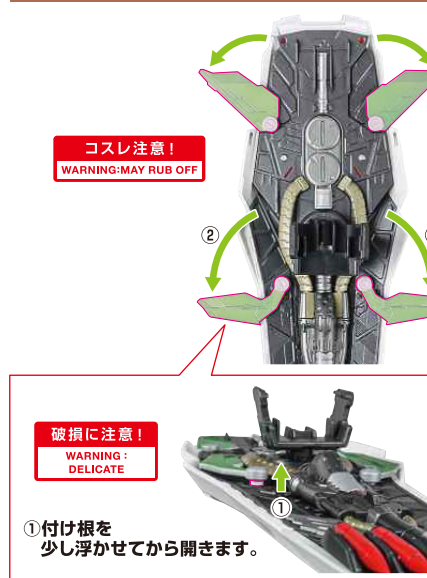
シールドの外し方

※後ろ側からジョイントを外してください。

※コスレ注意！
WARNING: MAY RUB OFF



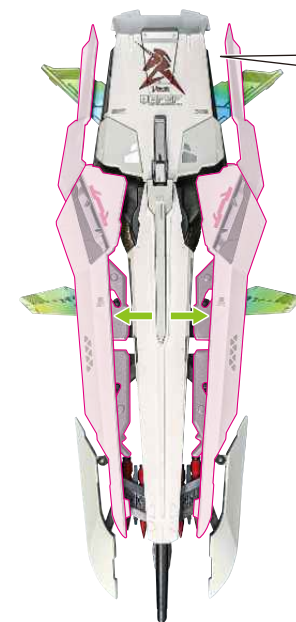
シールドの展開



※コスレ注意！
WARNING: MAY RUB OFF

※破損に注意！
WARNING: DELICATE

① 付け根を少し浮かせてから開きます。



※可動します。

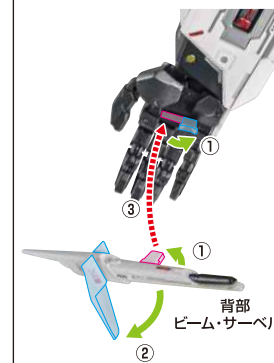


ビーム・サーベル

背部ビーム・サーベル

背部サーベルエフェクト(大)

※手のひらと柄にあるジョイントを起こして凸凹をかみ合わせます。



※柄の形状に沿わせます。

選択して取付
CHOOSE AND ATTACH

背部
サーベルエフェクト
(小)

※破損に注意！
WARNING: DELICATE

※各ジョイントが外れた時はつけ直してください。

左腕内ビーム・サーベル

※画像の手順でサーベル柄を取り出します。

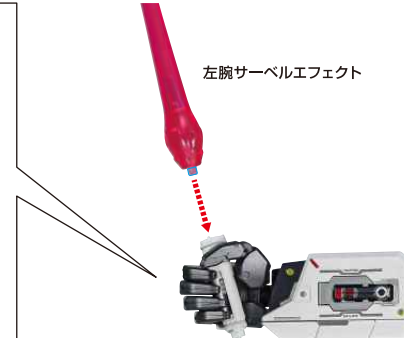


※手のひらと柄にあるジョイントを起こして凸凹をかみ合わせます。



※紛失注意！
DO NOT MISPLACE

左腕サーベルエフェクト

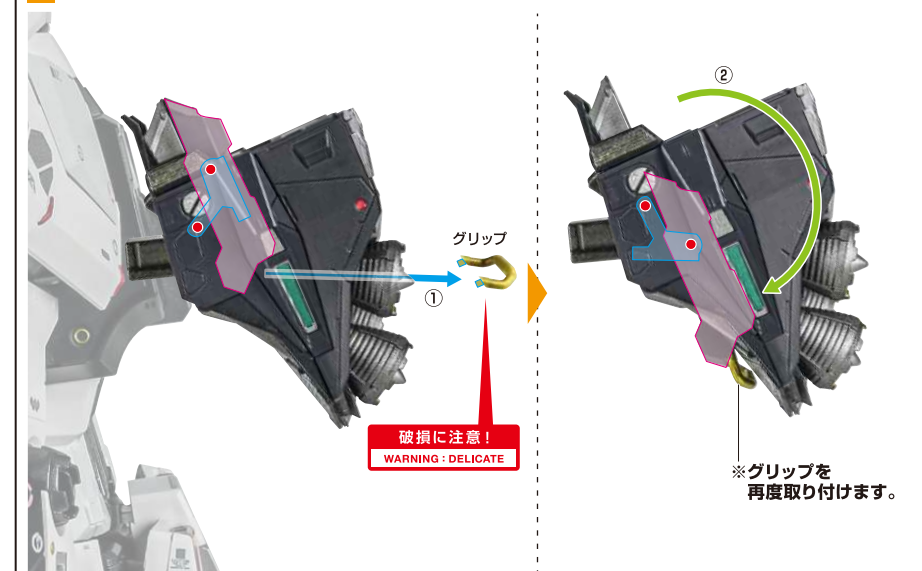


バズーカの懸架

1 ※ファンネル/サーベルユニットを外します。



2 ※グリップを外してから、バックバック中央ブロックを下方にクランク移動します。

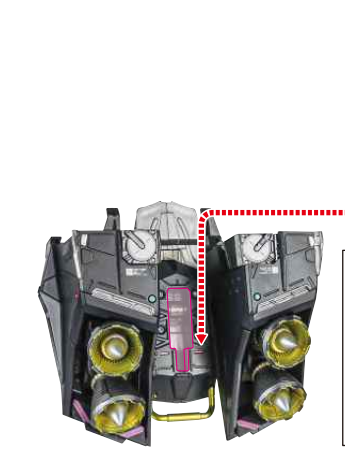


※破損に注意！
WARNING: DELICATE

※グリップを再度取り付けます。

3

※ジョイントでバズーカをマウントします。



バズーカ
ジョイント

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントを動かしてメイン支柱の干渉を避けます。

※ジョイントなしで直接取り付けることもできます。

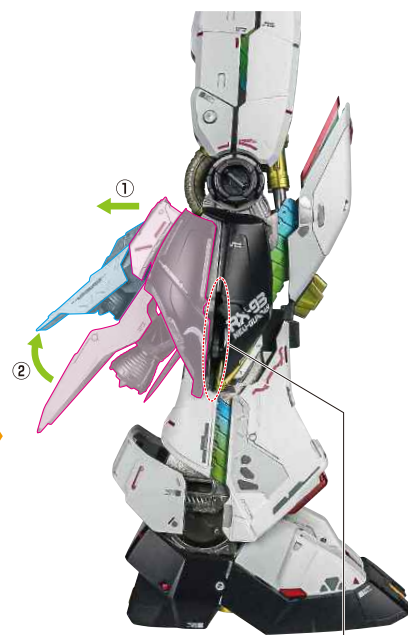
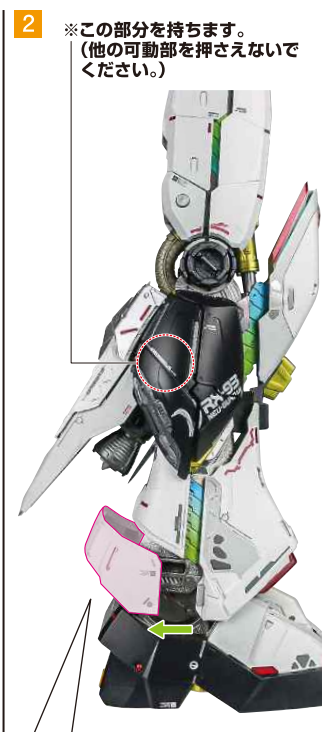
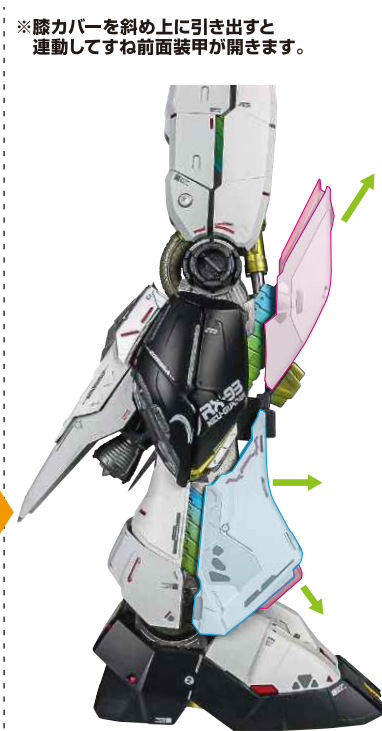
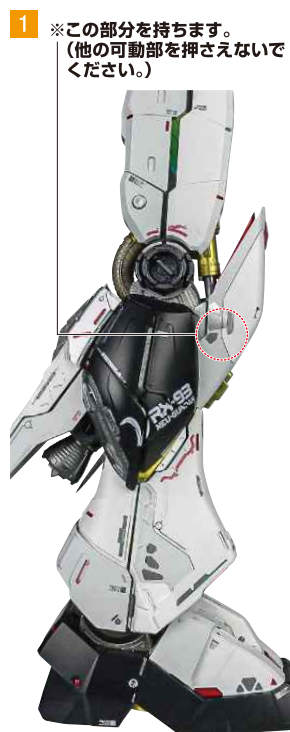
※再度ファンネルユニットと背部サーベルユニットを取り付けます。

※画像のようになります。



冷却状態の再現

脚部 ※左脚も同様です。



3

※2で露出したクランクレールに沿って
ふくらはぎ下部装甲をクランクアームで
持ち上げます。

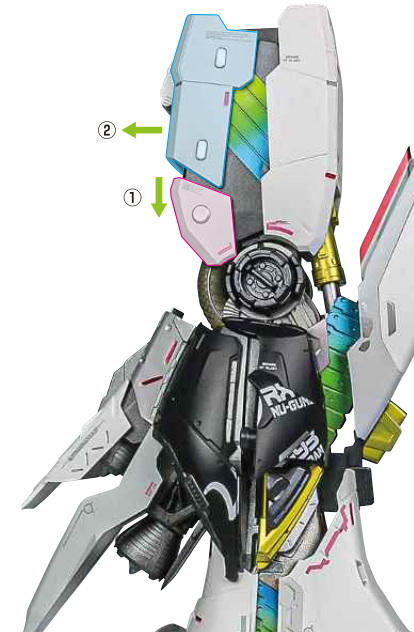


※内部スラスタが開きます。

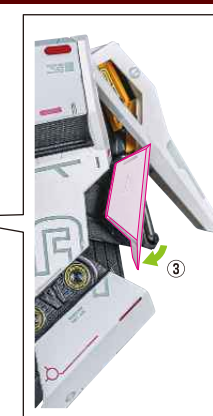
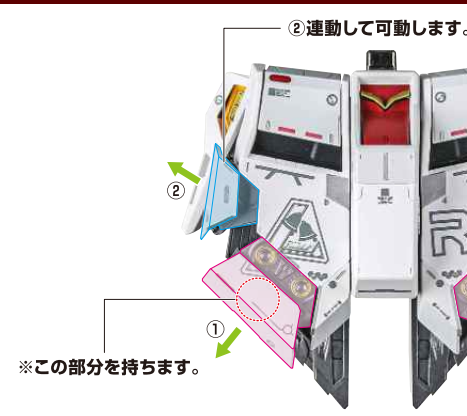


4

※この部分を持ちます。



腰部



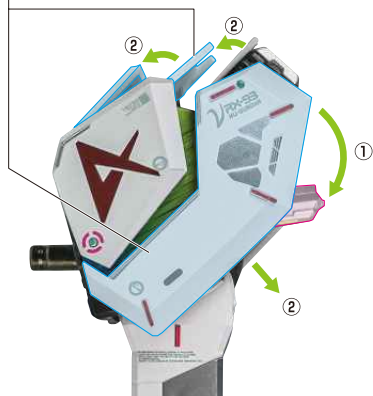
反対側も同様
SAME ON
OTHER SIDE

腕部 ※右腕も同様です。

1

①肩下部バーニアを開きます。

②運動して可動します。



2

※腕側面フックを起こします。

②上のツメカケから全体をゆっくり起こします。



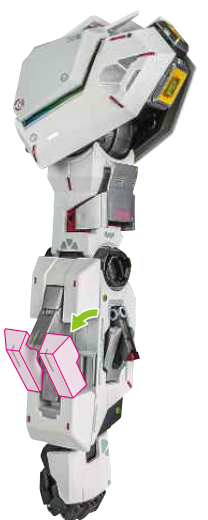
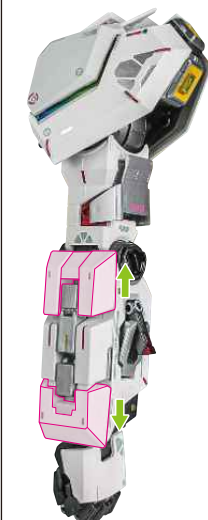
①下のツメカケから少し起こします。



※内側も同様に起こします。

3

※右腕後部の装甲を展開できます。



※画像のようになります。



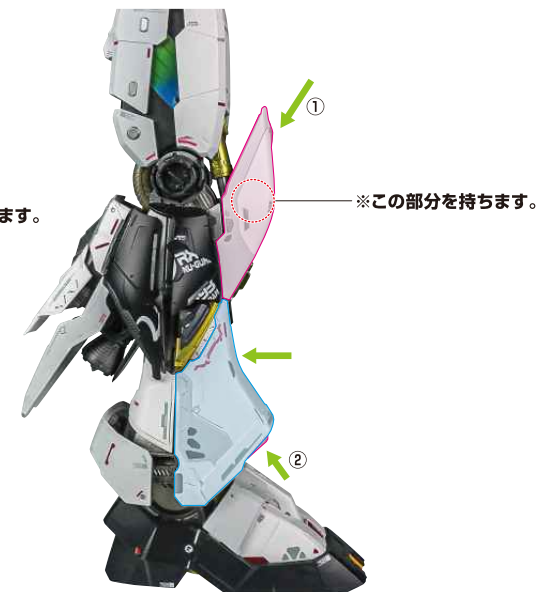
メンテナンス状態の再現

※冷却状態完成から始めます。

脚部 ※左脚も同様です。

1

※すね前面装甲を一旦閉じます。



2



ロック

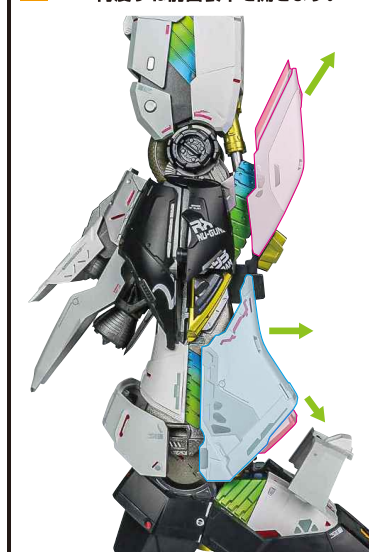
コスレ注意！
WARNING:
MAY RUB OFF

※ロックを外してアングルガードを前方にクランク移動させます。



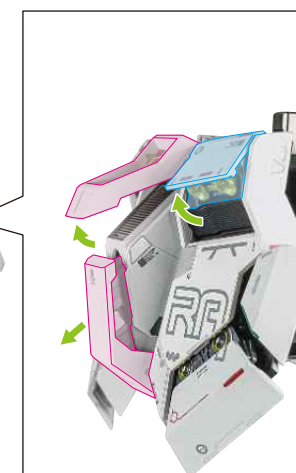
3

※再度すね前面装甲を開きます。

※足裏のフックを引き出すことができます。
(台座に立たせるときはしまってください。)

腰部

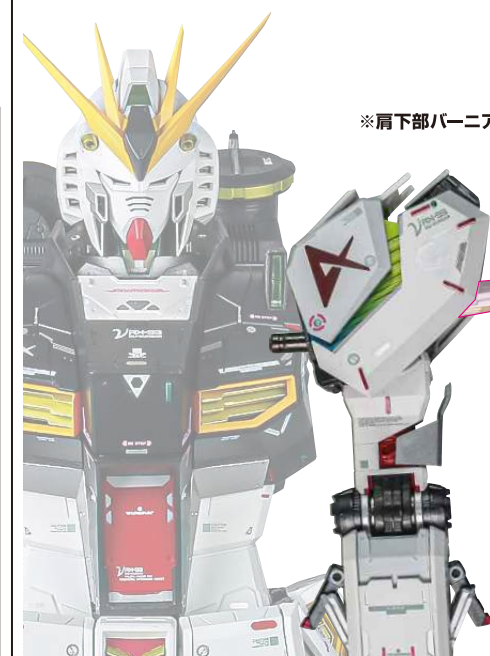
※各部を開きます。



横から見た画像

腕部 ※右腕も同様です。

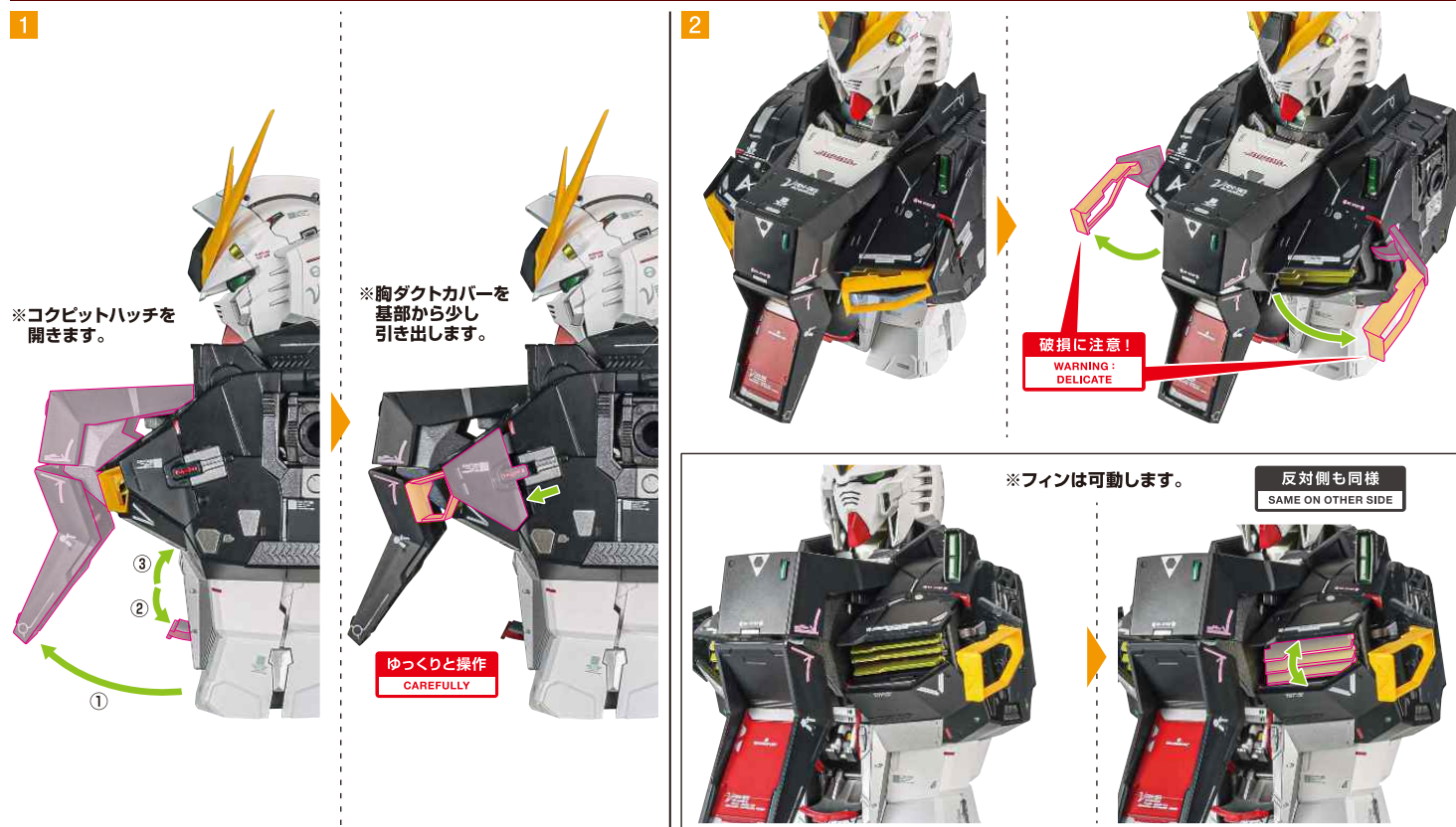
※肩下部バーニアを開きます。



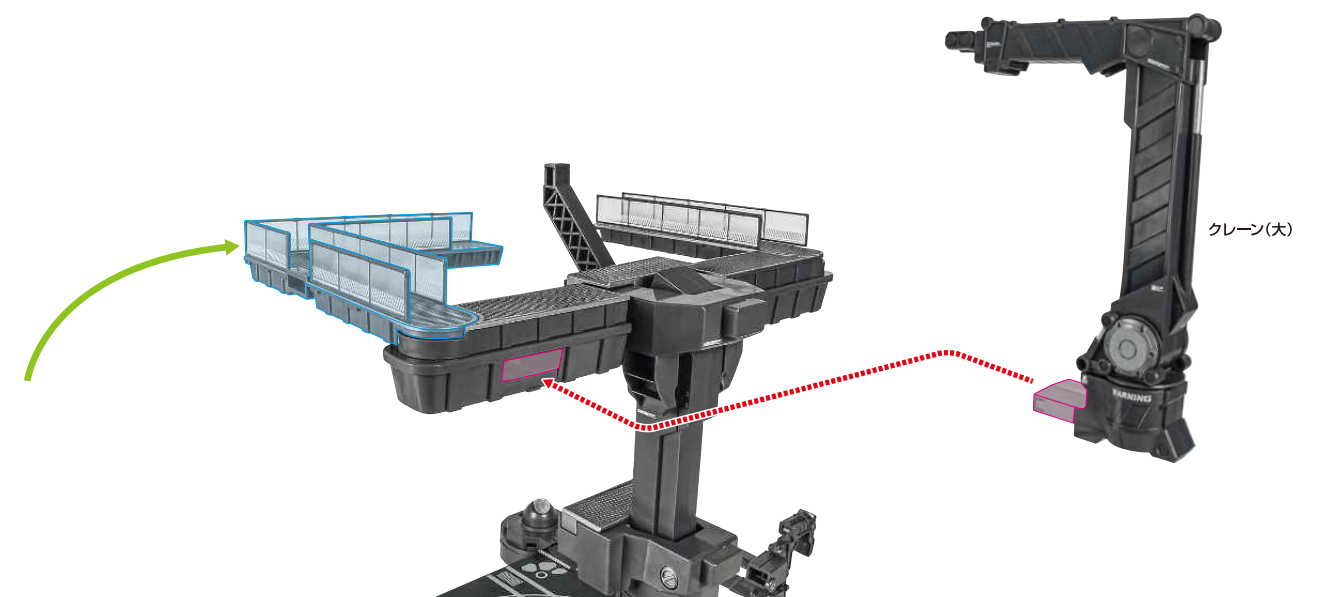
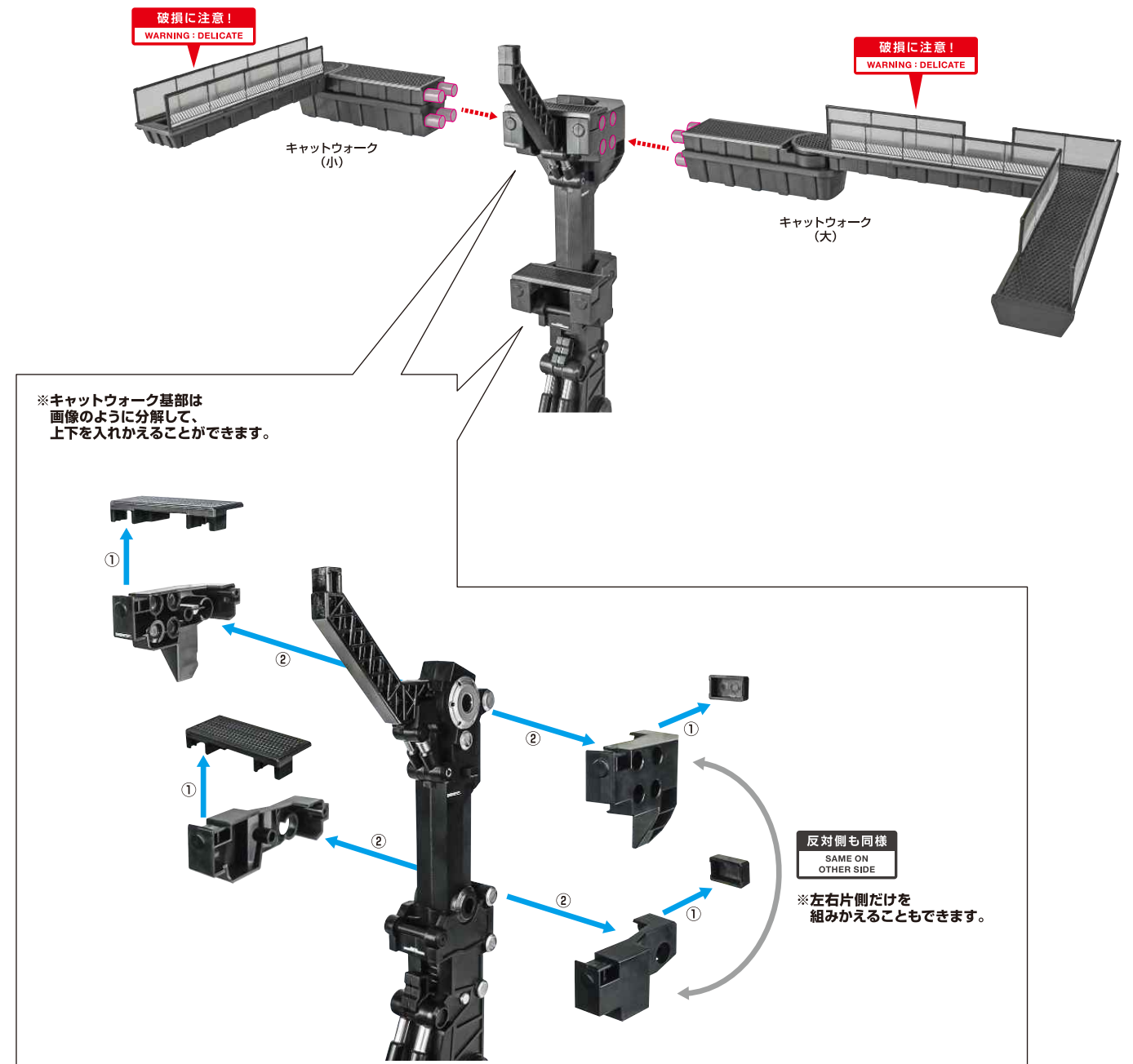
バックパック

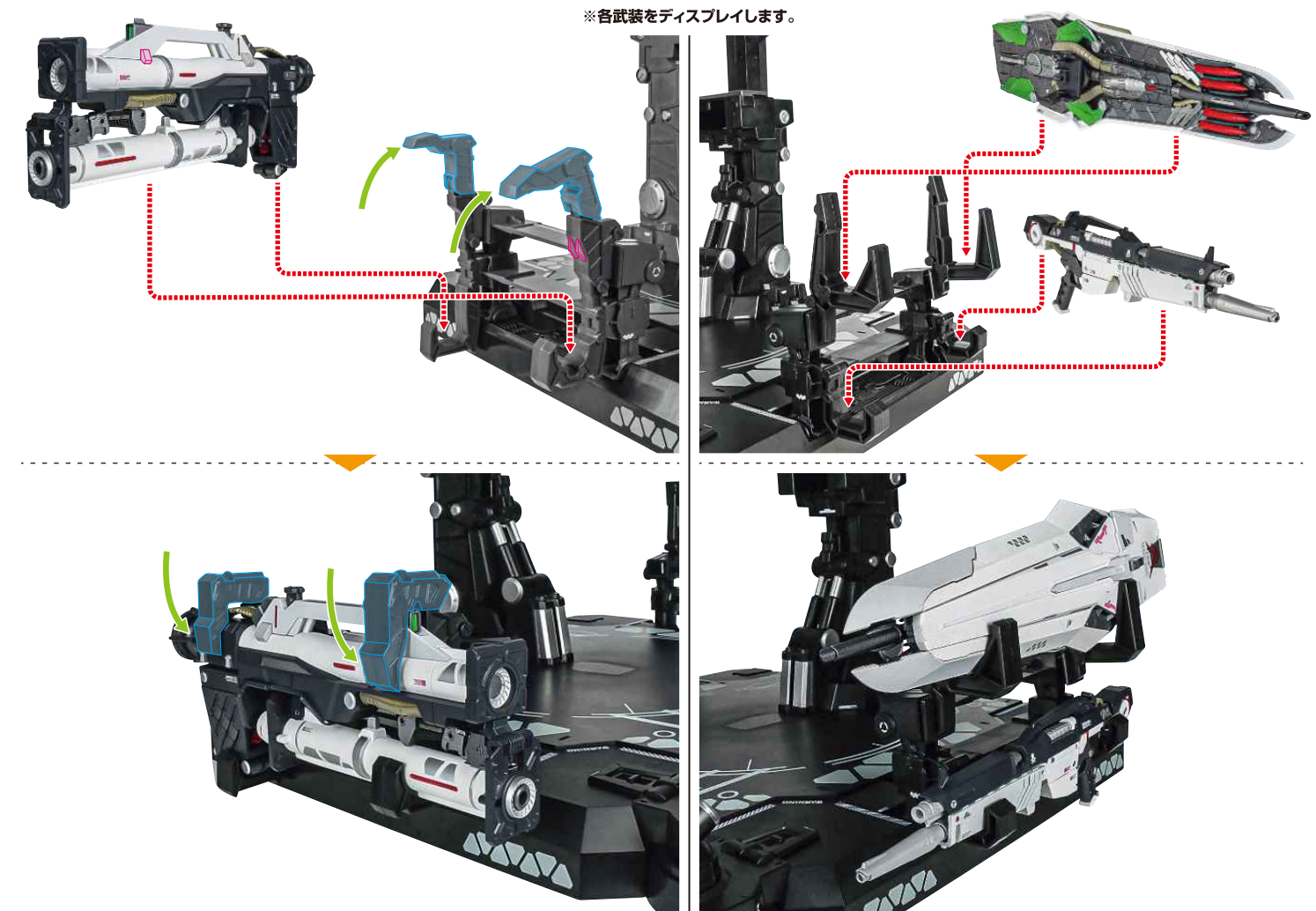
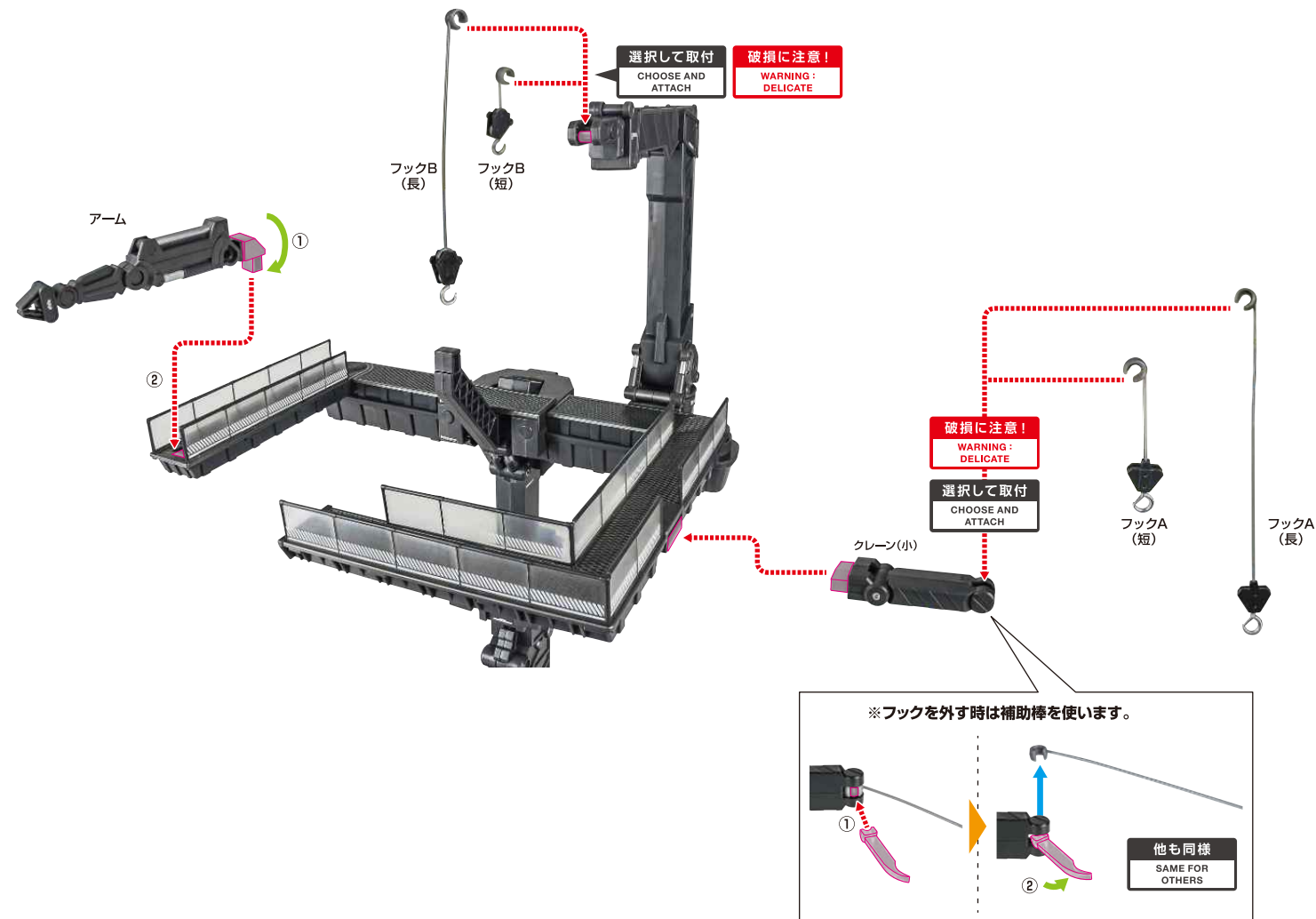


胸部



台座の増設





アムロフィギュア

※好きな場所にアムロフィギュアを配置することができます。



整備兵フィギュア

※好きな場所に整備兵フィギュアを配置することができます。

整備兵
フィギュアB整備兵
フィギュアA

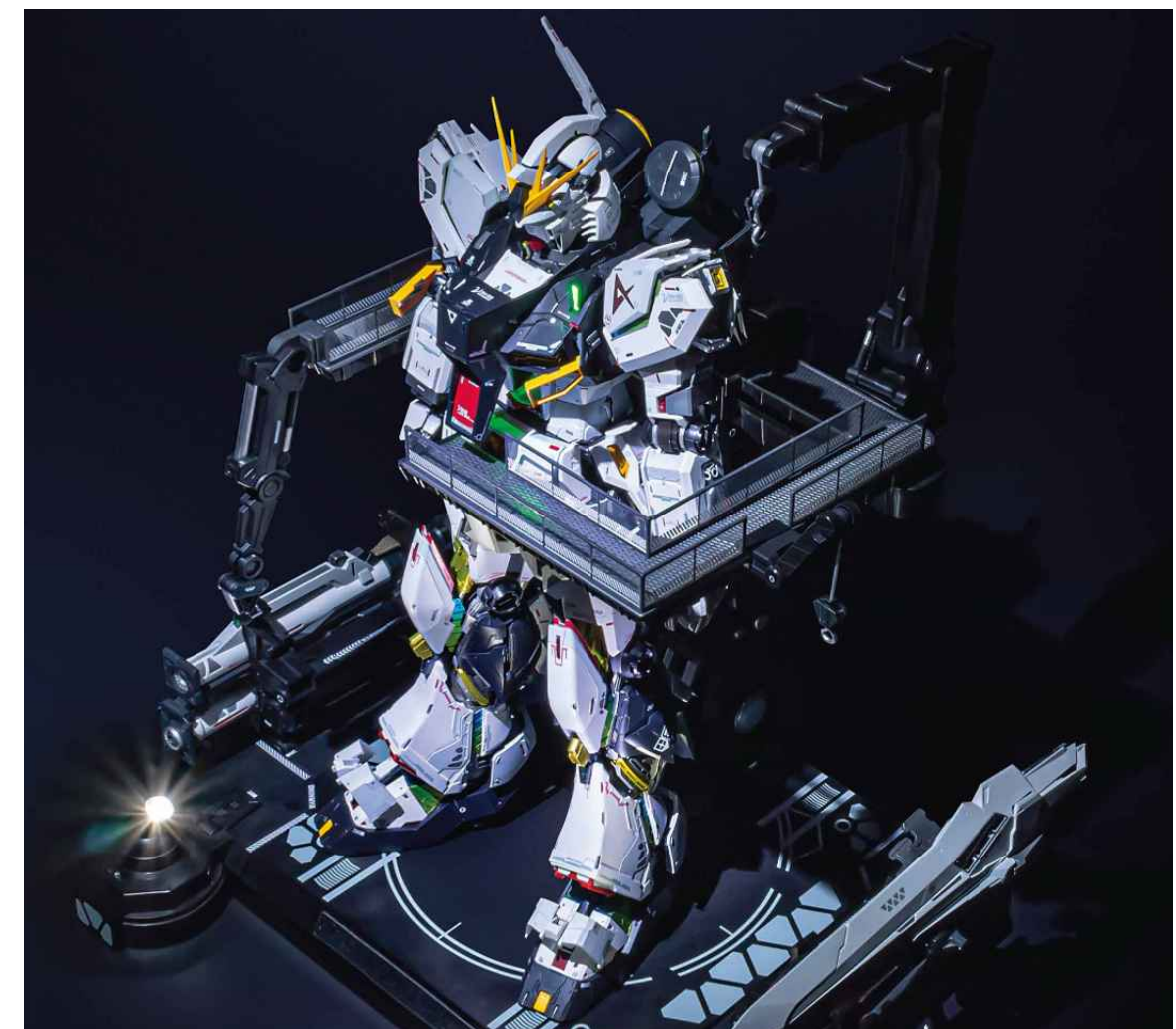
※整備兵ケーブルの反対側は
キャットウォーク裏側の凹部に
取り付けます。

整備兵
ケーブル

※整備兵ケーブルの反対側は
キャットウォーク裏側の凹部に
取り付けます。

整備兵
フィギュアC整備兵
フィギュアF整備兵
フィギュアE整備兵
フィギュアD

※メンテナンス状態の本体を設置し、
画像のようになります。



【組み立ての前に】

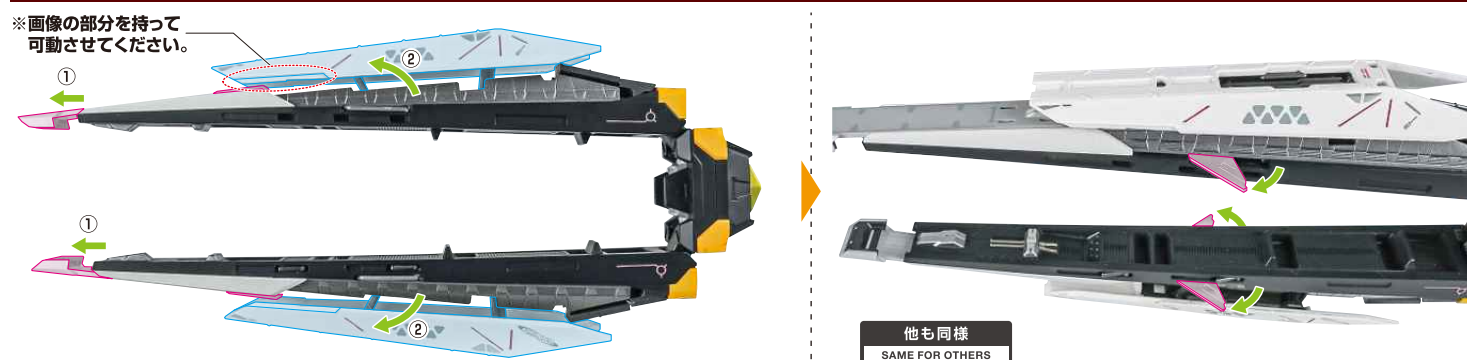
本商品は重量があり、精密に作られているため、不用意に転倒すると自重で破損するおそれがあります。
必ず台座に設置してディスプレイしてください。又、可動部を動かす際もバランスに十分注意してください。

フィン・ファンネルのギミック

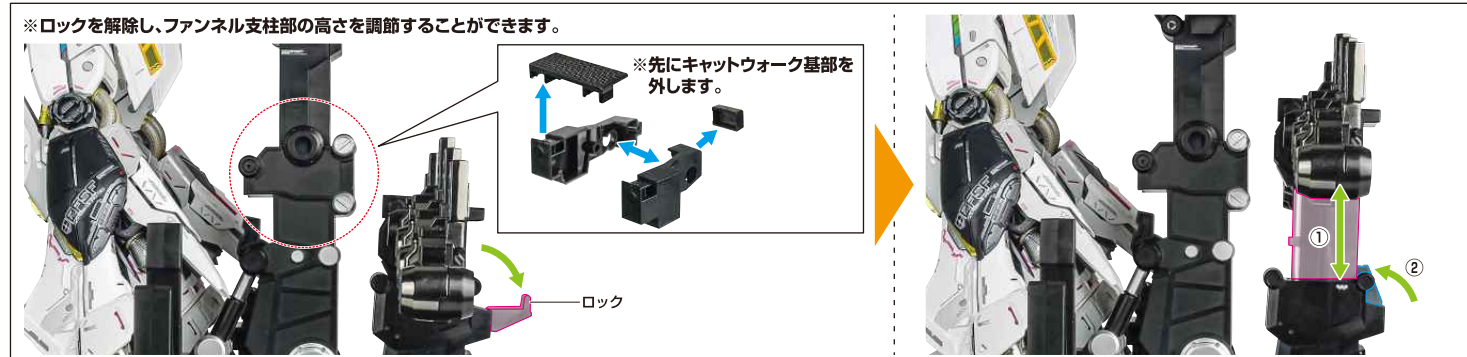
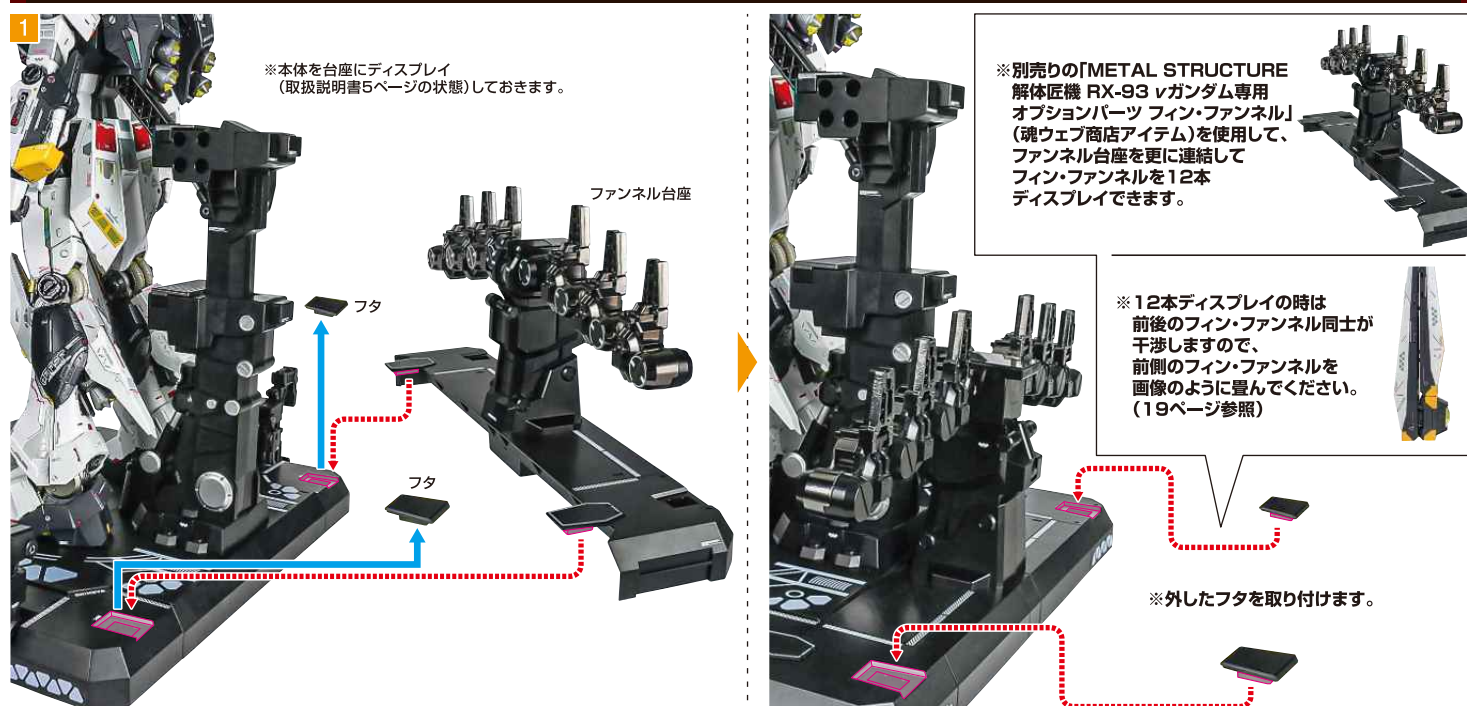
フィン・ファンネルの可動



フィン・ファンネルの展開



フィン・ファンネルのディスプレイ



2



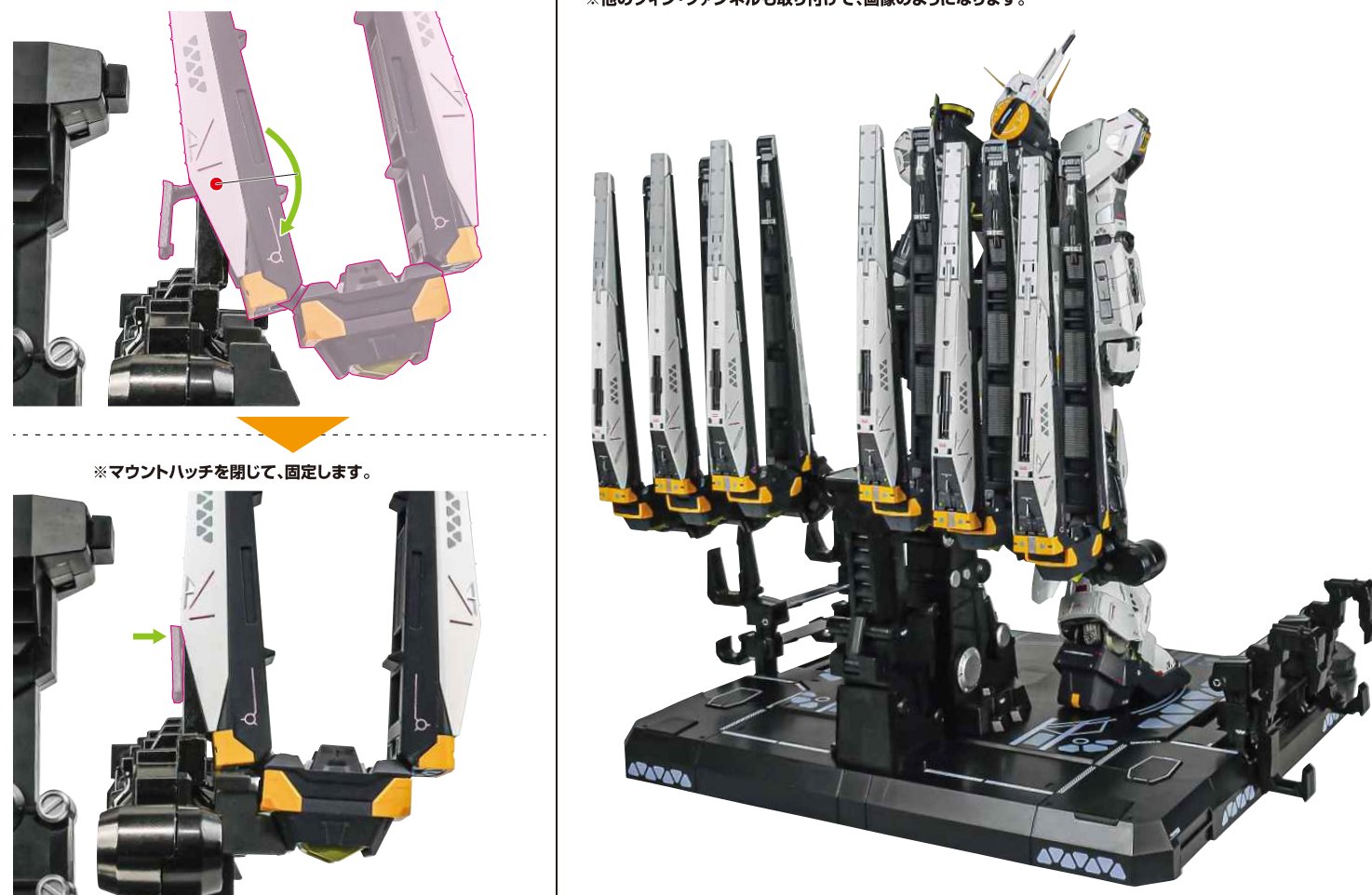
4

※台座のフィン・ファンネル接続部にフィン・ファンネルをかぶせるように差し込みます。

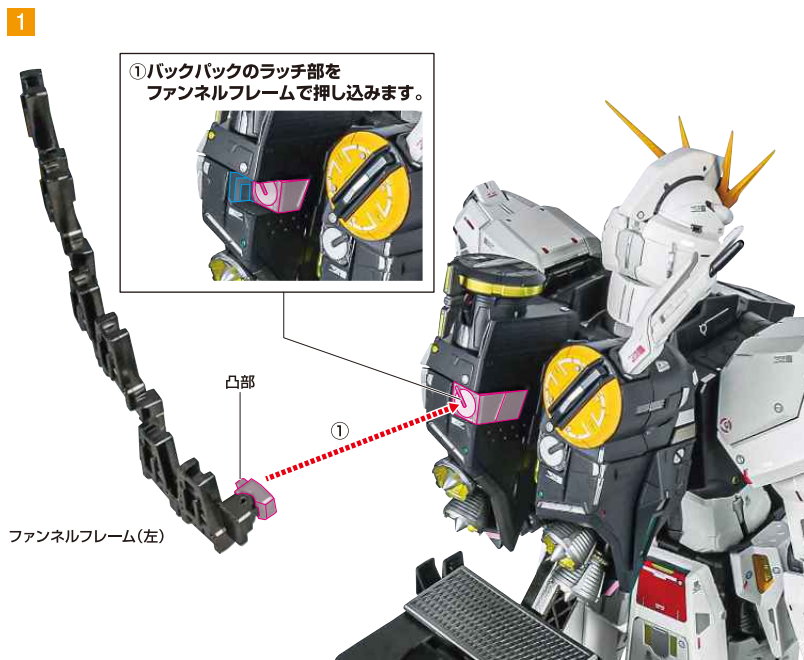


5

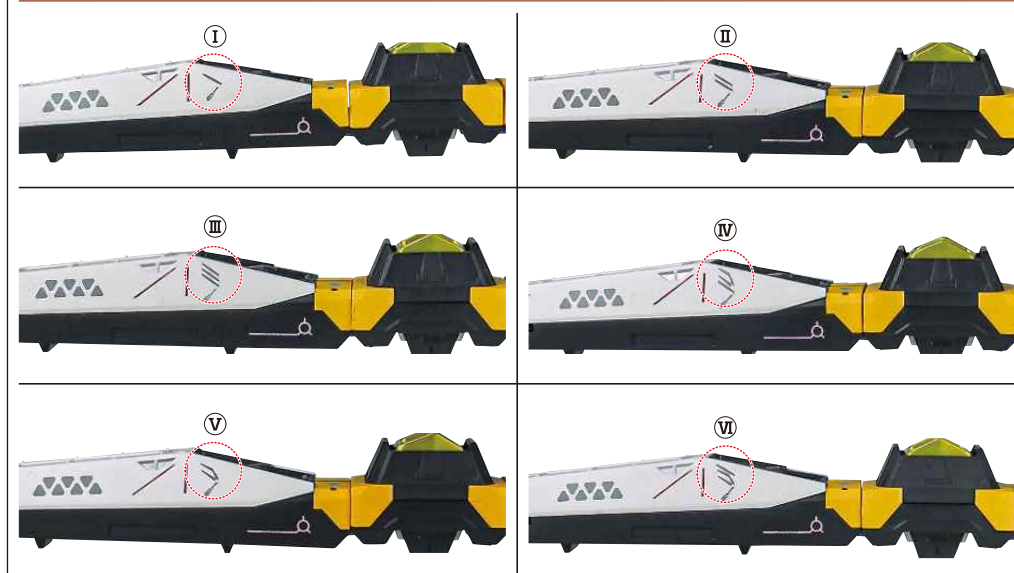
※台座の接続部先端を支点として、フィン・ファンネルを垂直に立てます。



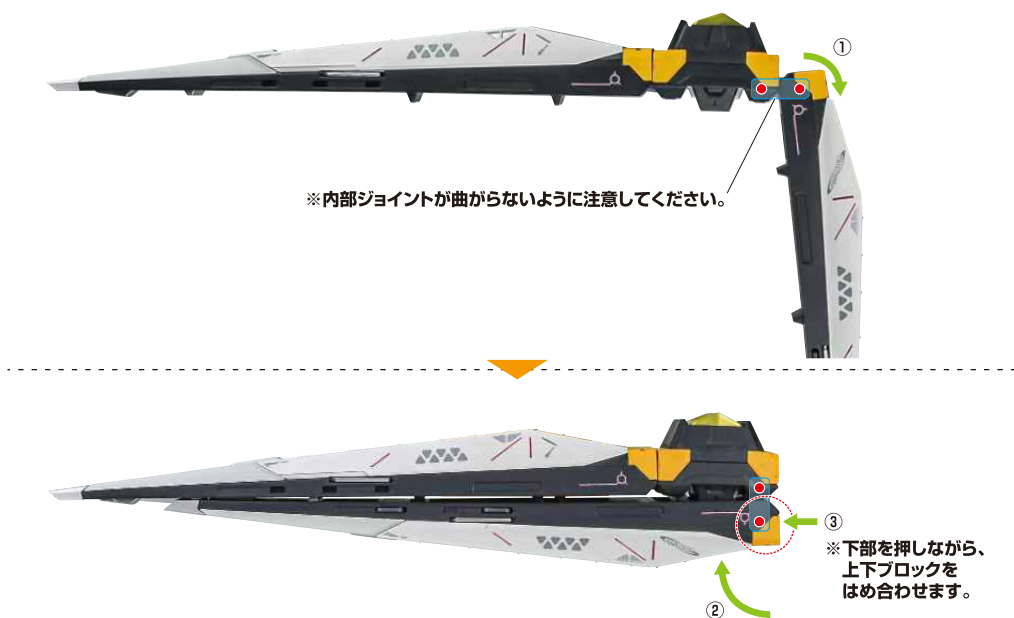
フィン・ファンネルの装着



フィン・ファンネルのナンバリングマーク



2 ※フィン・ファンネル I / III / IV / V を折りたたみます。



※各フィン・ファンネルは対応する番号の箇所に取り付けてください。



3 ※フィン・ファンネル I にバックパックコネクターを取り付けます。

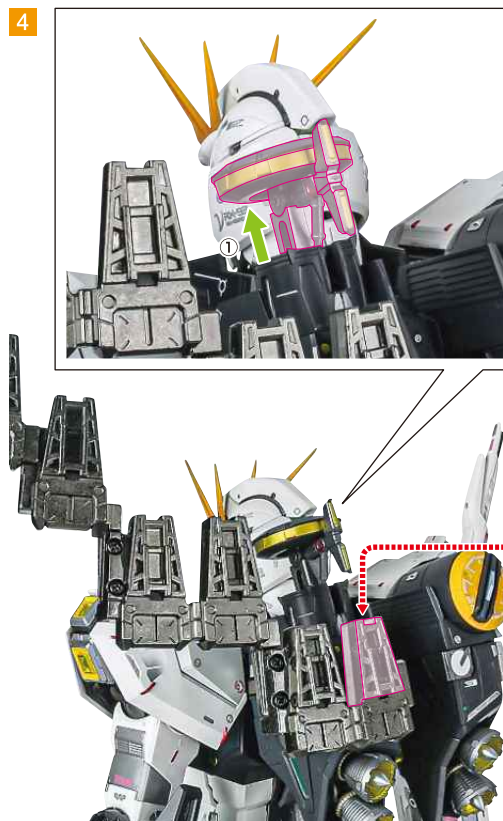
向きに注意！
NOTE THE DIRECTION

バックパックコネクター

フィン・ファンネル I



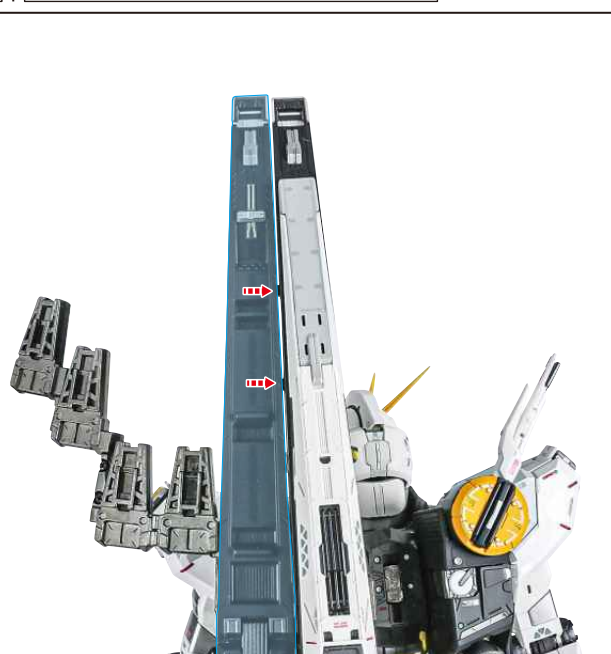
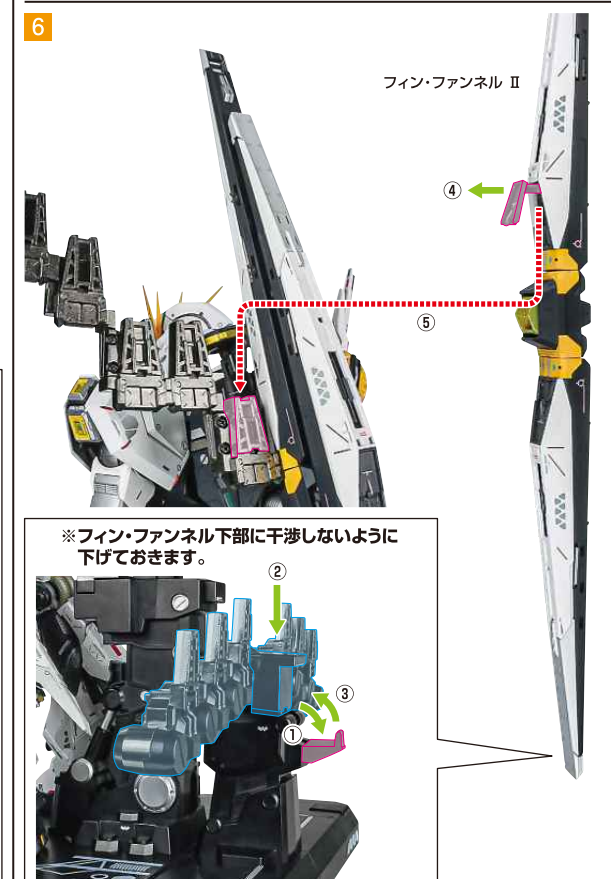
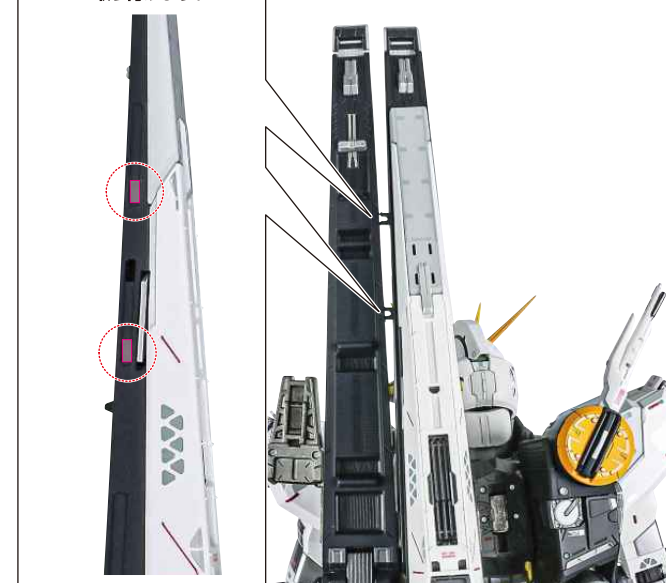
●フィン・ファンネルを6本取り付けるうちに、ファンネルフレームとバックパックの取付基部が緩むと落下のおそれがありますので、確認しながら行ってください。

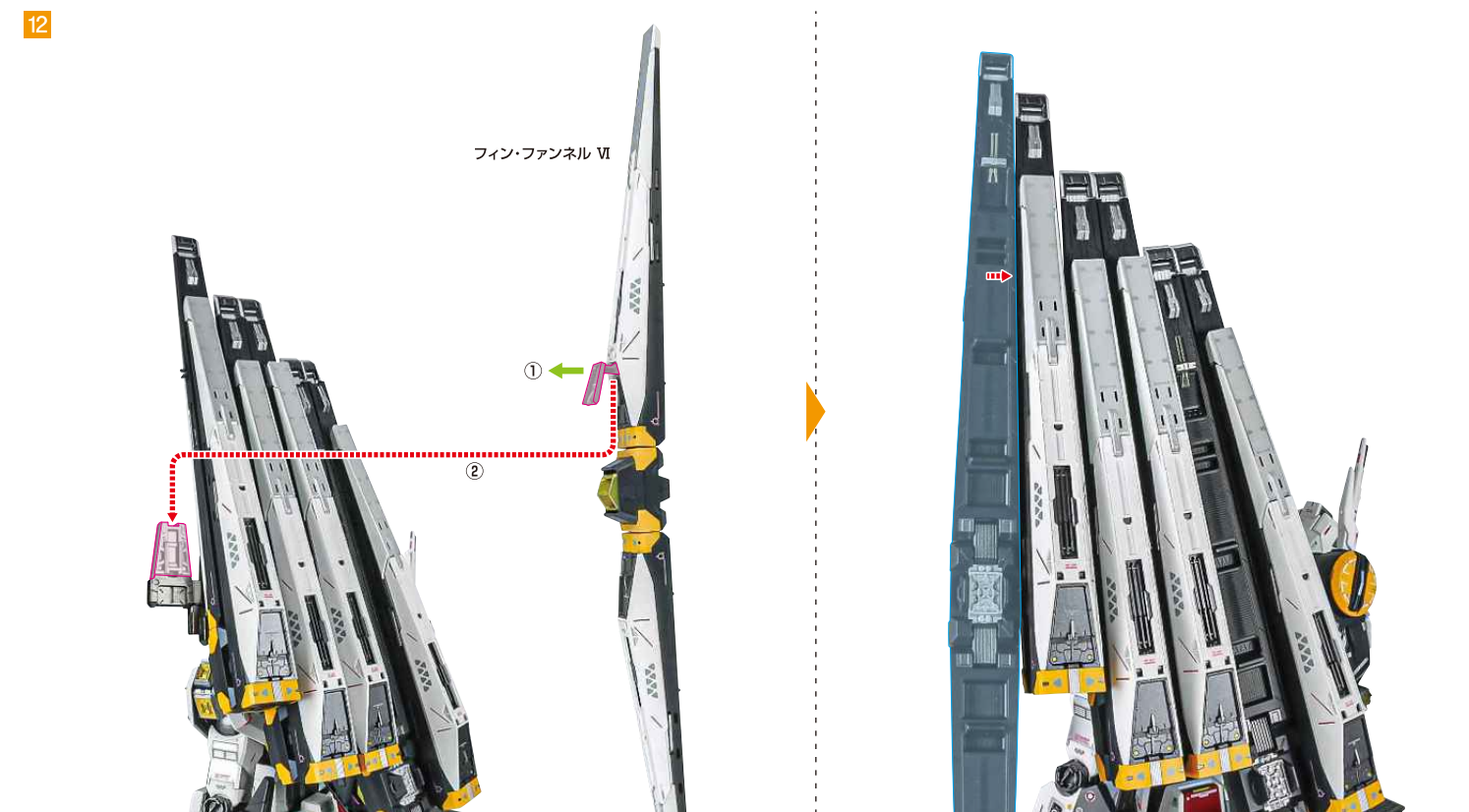
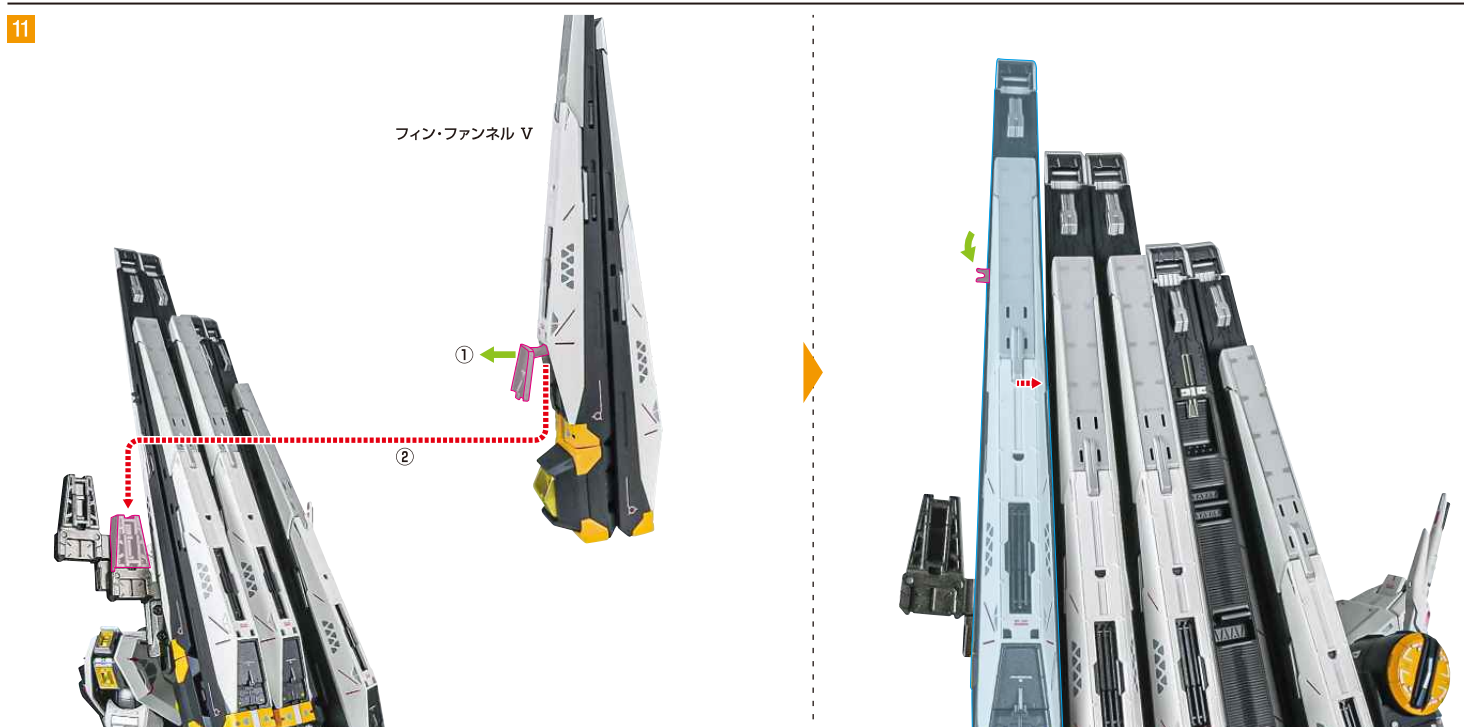
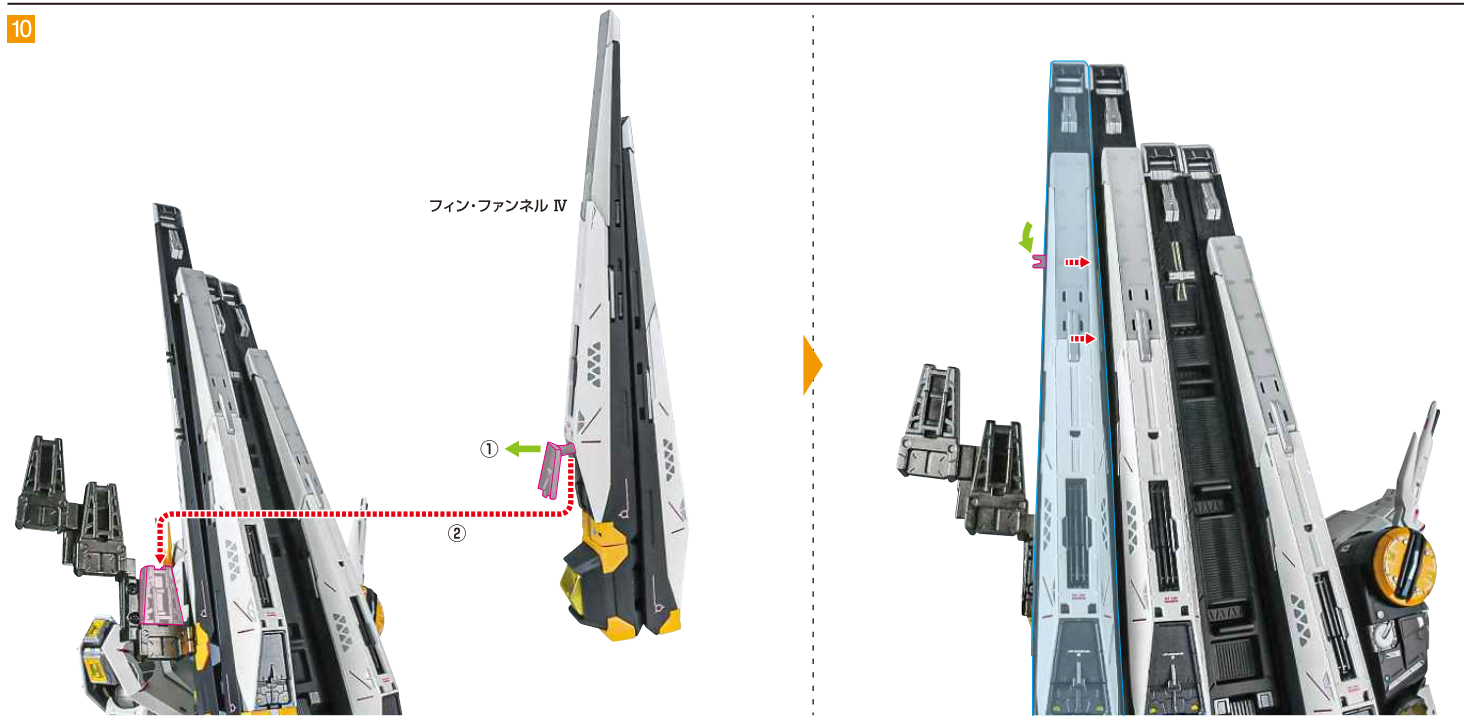
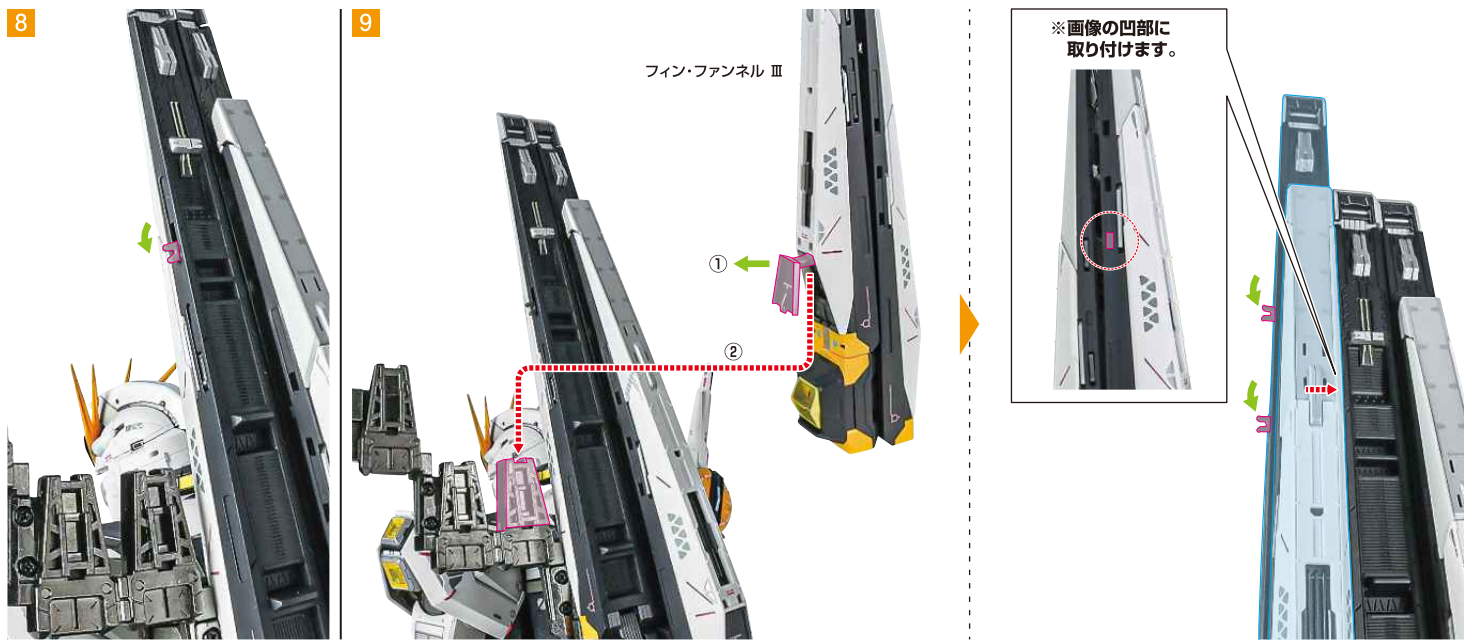


※ファンネル台座への取り付けと同様の手順で取り付けます。



7 ※画像の凹部に取り付けます。



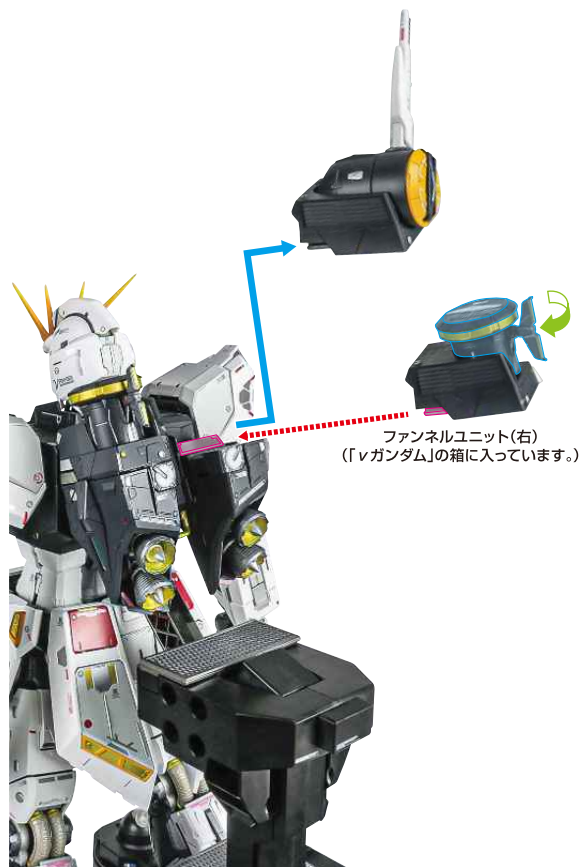


※画像ようになります。



ファンネルユニット(右)

※バックパックのサーベルユニットをファンネルユニットに交換できます。



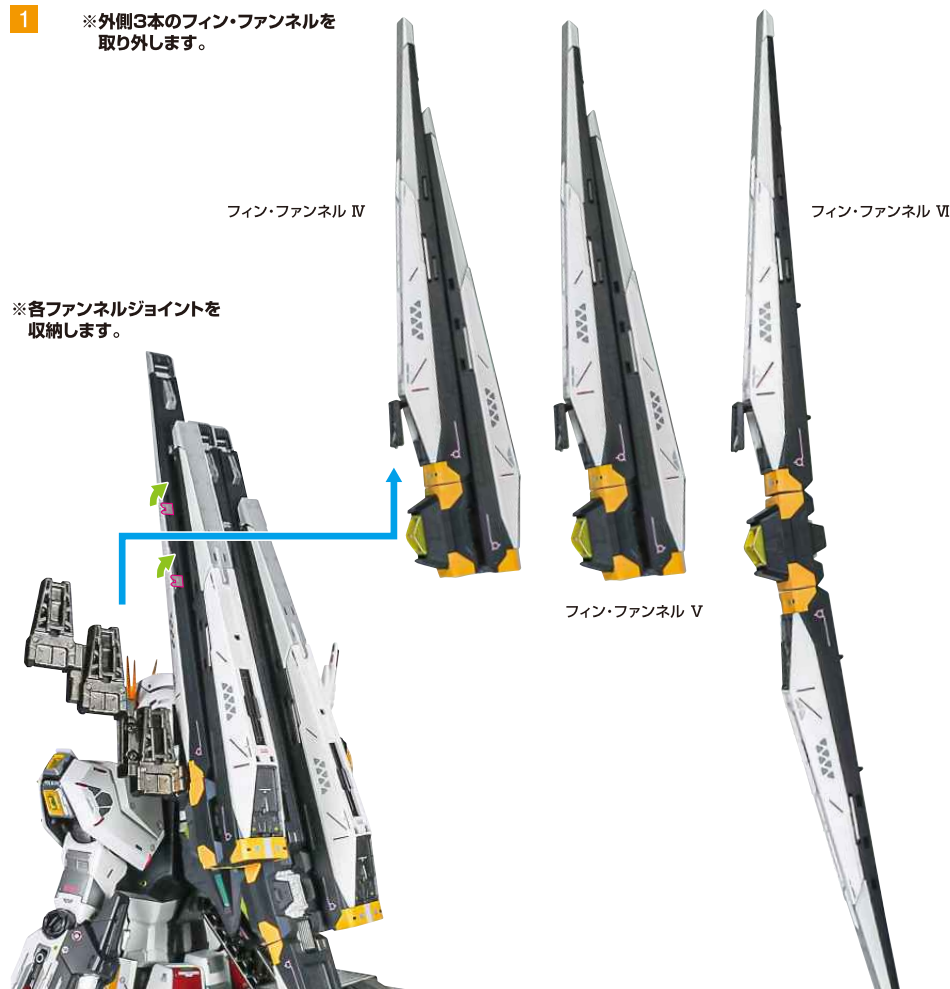
※別売りの「METAL STRUCTURE 解体匠機 RX-93 νガンダム専用オプションパーツ フィン・ファンネル」(魂ウェブ商店アイテム)を使用して、ダブル・フィン・ファンネルを再現することができます。

ディスプレイ例

※22ページの状態から始めます。

1

※外側3本のフィン・ファンネルを取り外します。



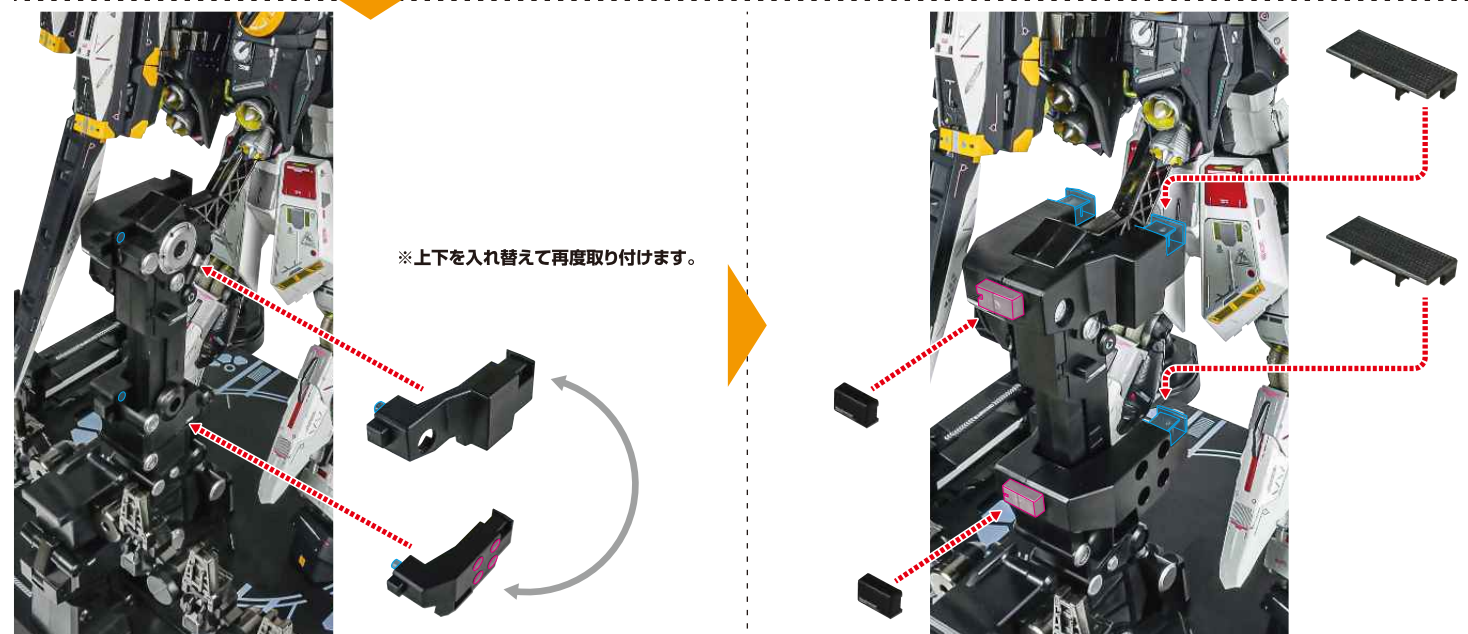
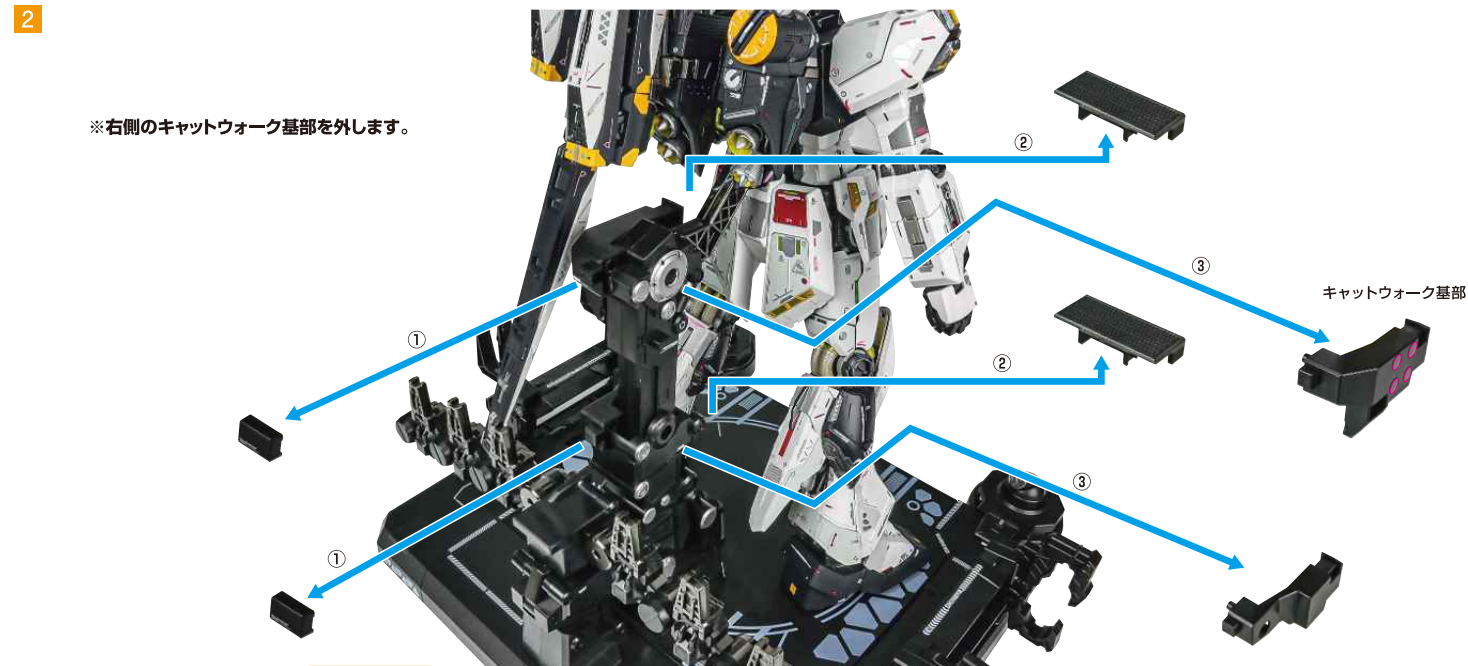
※各ファンネルジョイントを収納します。

※取り外した各フィン・ファンネルを画像のように可動させます。



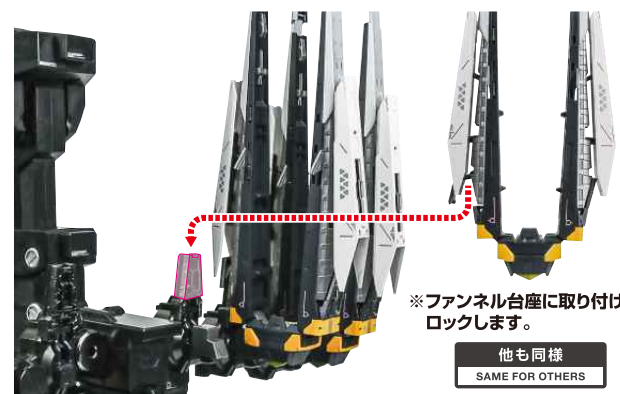
2

※右側のキャットウォーク基部を外します。



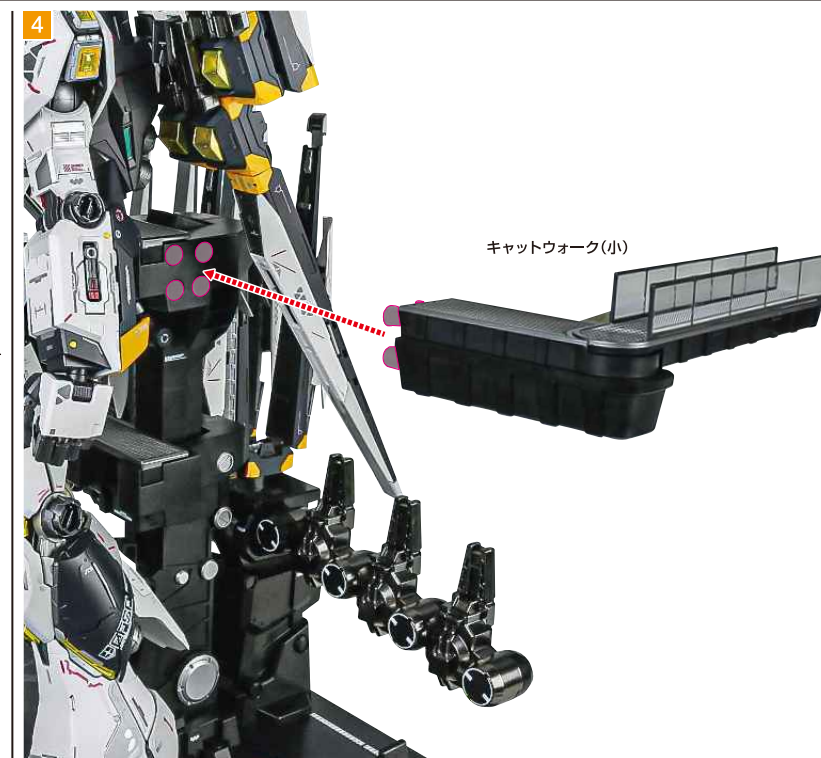
3

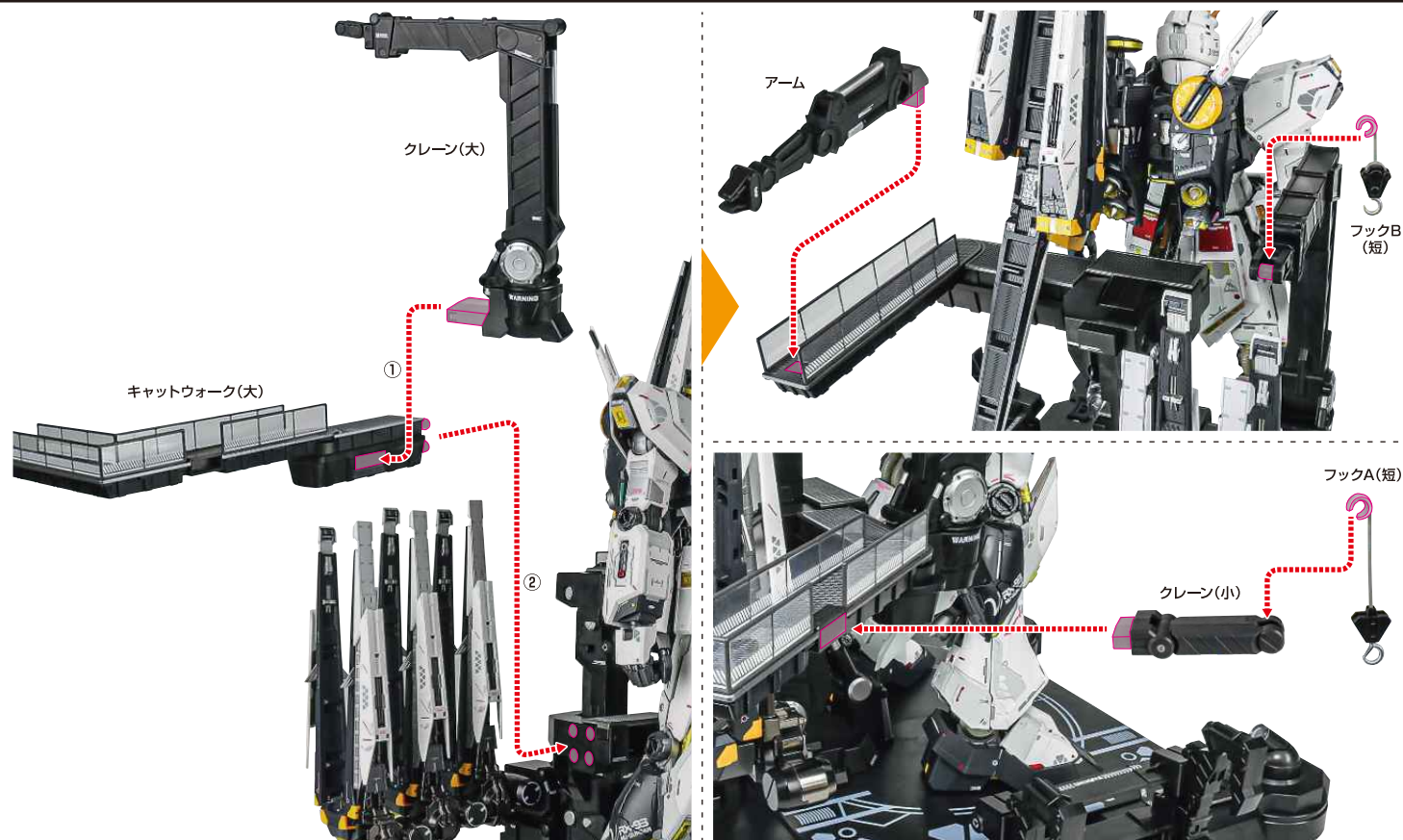
※ファンネル台座の右側の3つにディスプレイサポートを取り付けます。



4

キャットウォーク(小)





※画像は他の台座パーツも
取り付けたディスプレイ例です。

